

はじめに

「西区っていいね! —データでみる西区—」では、西区の特色をわかりやすくまとめた統計資料を掲載しました。図表を中心に構成し、見やすいように努めました。この冊子を手にとりいただき、西区の魅力や特徴を発見するための資料として役立てていただければ幸いです。

また、西区役所としまして、この冊子に掲げられた各地域の特色や人口構成の推移などを踏まえ、区民の皆様の視点に立って、つながりを大切にすまちづくりを進めてまいります。

今後とも、市政並びに西区政に対し、区民の皆様のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

平成28年3月

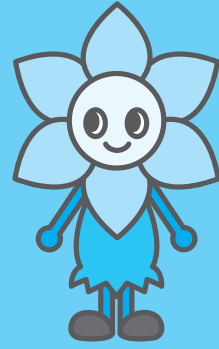
西区役所

横浜市統計ポータルサイト

横浜市の統計情報は、統計情報の総合窓口 横浜市統計情報ポータルサイトをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

目次



西区っていいね!

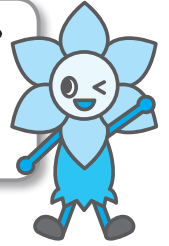
平成28年版 データでみる西区

西区って?	西区ってどんなところ? —————	1
	西区の特徴ってなに? —————	2
	西区の主なあゆみ —————	3
	第3期にこまちプラン（西区地域福祉保健計画） —	4
統計から知る西区	人口 —————	5
	産業 —————	11
	消防・警察・地域防災拠点 —————	16
	交通 —————	17
	教育・文化 —————	19
	環境 —————	20
	福祉・保健・衛生 —————	21
	戸籍・登録 —————	27
	保険年金 —————	28
	市税 —————	29
	区民相談 —————	30
	選挙 —————	31
	統計調査 —————	32
	町丁別・年齢別データ —————	33

西区の特徴ってなに？



西区って小さいけど、歴史もあるし、いろいろな特徴があるよね。
特に、昼間の人口が夜の人口よりも多いこと(第1位)、
お店や会社が多いこと(事業所従業者数 第2位)、
小売業の年間販売額 第1位)などがいえるよね。



西区の指標

	西区	横浜18区中	横浜市	単位
人口	98,554	18位 平成27.10.1	18位 平成26.10.1	3,726,167 人
世帯数	51,744	16位 平成27.10.1	16位 平成26.10.1	1,645,245 世帯
過去1年間の人口増加	0.89	4位 平成27.10.1	4位 平成26.10.1	0.44 %
面積	6.98	18位		435.23 km ²
人口密度	14,119	2位 平成27.10.1	2位 平成26.10.1	8,561 人/km ²
老年人口比率	20.2	15位 平成27.9.30	14位 平成26.9.30	23.1 %
昼間人口指数	179.7	1位 平成22.10.1	1位 平成17.10.1	91.5 %
事業所数 (公務を除く)	7,794	5位 平成24.2.1	5位 平成21.7.1	114,454 事業所
事業所従業者数 (公務を除く)	167,741	2位 平成24.2.1	2位 平成21.7.1	1,428,600 人
小売業商店数	1,289	2位 平成26.7.1	3位 平成19.6.1	14,217 事業所
小売業1商店あたりの年間販売額	6,343	1位 平成26.7.1	1位 平成19.6.1	34,756 億円

自治会・町内会 [平成27年4月1日現在]	連合町内会	単位自治会・町内会	加入世帯
	7団体	101団体	35,258世帯

西区のあゆみと現況





面積は6.98km²、人口98,554人（平成27年国勢調査速報値）で、横浜市のほぼ中央に位置する人口・面積ともに18区中もっとも小さな区です。

現在の西区の区域は江戸時代には一寒村でしたが、幕末の新田開発や東海道筋から横浜（関内）に通じる「横浜道」の完成、明治期の日本初の鉄道の開通や埋立地への大工場の進出により次第に発展してきました。関東大震災後の昭和3年に現在地に移った横浜駅は、今日陸上交通のかなめとなっています。

昭和19年に中区から分区し、西区が誕生しました。戦災で大きな被害を受けましたが、その苦難も乗り越えて、横浜の商業・文化・業務の中心として発展しました。区内には、県下最大の商業・業務機能が集積した“横浜の玄関”横浜駅周辺地域や横浜の“新しい顔”みなとみらい21地区、横浜開港以来の歴史を伝える野毛山・掃部山地域や、浅間町・平沼・藤棚町など下町情緒の残る地域があり、小さいながらも様々な特色ある地域で構成されています。また、みなとみらい21地区では企業誘致やマンションなどの開発が進んでいます。

西区の主なあゆみ



- | | | | |
|------|---------------|---|---|
| 1850 | 1859 (安政6) 年 | ● 横浜港開港 | |
| 1880 | 1889 (明治22) 年 | ● 横浜に市制が施行された | |
| 1920 | 1923 (大正12) 年 | ● 関東大震災 | |
| | 1927 (昭和2) 年 | ● 横浜に区制が施行され、鶴見、神奈川、中、保土ケ谷、磯子の5区が誕生 | |
| 1940 | 1944 (昭和19) 年 | ● 中区の区域を変更し、43か町をもって西区が誕生
(面積5.04km ² 、庁舎は中区役所に併置)
● 西区庁舎を桜木町7-41に移転 |  |
| 1950 | 1951 (昭和26) 年 | ● 野毛山動物園開園 | |
| | 1952 (昭和27) 年 | ● 西区庁舎が杉山町 (現在は中央) に竣工移転 | |
| | 1956 (昭和31) 年 | ● 横浜市が政令指定都市に指定 | |
| | 1958 (昭和33) 年 | ● 開港100年祭記念式典 | |
| 1960 | 1962 (昭和37) 年 | ● 西公会堂開館 | |
| 1970 | 1971 (昭和46) 年 | ● 西区休日急患診療所 (横浜市初) 開設 | |
| | 1972 (昭和47) 年 | ● 西区総合庁舎 (現在の庁舎) 完成 | |
| | 1974 (昭和49) 年 | ● 西区制施行30周年記念式典、西区シンボルマーク制定 |  |
| | 1976 (昭和51) 年 | ● 第一回西区民まつり開催 | |
| 1980 | 1982 (昭和57) 年 | ● 西センター (公会堂・地区センター) 開館 | |
| | 1983 (昭和58) 年 | ● みなとみらい21事業の起工式 | |
| | 1984 (昭和59) 年 | ● 西区制施行40周年を記念して西区の木「もくせい」、
西区の花「すいせん」を選定 | |
| | 1985 (昭和60) 年 | ● 日本丸メモリアルパーク開園 | |
| | 1988 (昭和63) 年 | ● NICE'88 (市制100周年記念事業西区地域イベント)
オープニングフェア (横浜駅周辺) |  |
| | 1989 (平成元) 年 | ● 横浜博覧会YES'89開幕
● 横浜美術館開館 | |
| 1990 | 1991 (平成3) 年 | ● 横浜国際平和会議場 (パシフィコ横浜) オープニング記念式典 | |
| | 1993 (平成5) 年 | ● 横浜市野毛山荘開館 | |
| | 1994 (平成6) 年 | ● 横浜市中央図書館全面開館
● 西区制50周年記念式典
● 西区総合庁舎前コミュニティー広場完成 |  |
| | 1995 (平成7) 年 | ● 西区史刊行 | |
| | 1996 (平成8) 年 | ● 横浜能楽堂開館 | |
| | 1997 (平成9) 年 | ● 藤棚地区センター開館
● 西スポーツセンター開館 | |
| | 1998 (平成10) 年 | ● 横浜みなとみらいホール開館 | |
| 2000 | 2004 (平成16) 年 | ● 西区制60周年記念式典 | |
| | 2006 (平成18) 年 | ● 帷子川の水位情報伝達スピーカー運用開始 | |
| | 2007 (平成19) 年 | ● 西区福祉保健活動拠点開館 | |
| | 2008 (平成20) 年 | ● 第4回アフリカ開発会議開催 (パシフィコ横浜) | |
| | 2009 (平成21) 年 | ● 法人型障害者地域活動ホーム「ガッツ・びーと西」開館 | |
| 2010 | 2010 (平成22) 年 | ● 西区地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」開館
● APEC首脳会議開催 (パシフィコ横浜) | |
| | 2011 (平成23) 年 | ● 東日本大震災
● ヨコハマトリエンナーレ2011開催 (横浜美術館ほか) | |
| | 2013 (平成25) 年 | ● 第5回アフリカ開発会議開催 (パシフィコ横浜) | |
| | 2014 (平成26) 年 | ● ヨコハマトリエンナーレ2015開催 (横浜美術館ほか)
● 西区制70周年記念式典
● 掃部山公園 開園100周年 | |

第3期にこまちプラン(西区地域福祉保健計画)

～はじめよう、今日からわたしにできること～

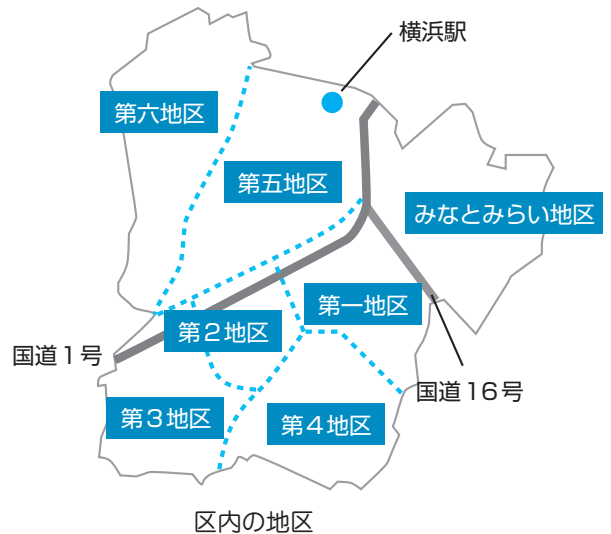


「にこまちプラン」(西区地域福祉保健計画)は、目指すまちの未来の姿を地域の皆さんと共有し、福祉保健の分野にとどまらない地域のさまざまな課題について、地域が主体となり、区役所や区社会福祉協議会等と一緒に、解決していく総合的な計画で、地区の皆さんが話しあい、作り上げた「**地区別計画**」と、その取組を応援する「**区全体計画**」で構成されています。(第3期計画期間：平成28年度から32年度まで)

地区別計画

地区連合町内会をエリアとして地域が主体的に地域の課題を考え、その解決に向けた取組を進めるため、地域の方々に議論いただきながら策定した計画です。ここでは地区別計画の目標についてご紹介します。

地区	目標
第一地区	・つながりをひろげよう ・担い手を育てよう
第二地区	心の通いあった明るく楽しいまちづくり ～一言あいさつをしましょう～
第三地区	・福祉施設が多いこの地区の特徴を活かして、子どもから高齢者までさまざまな人がふれあうきっかけをつくる ・山坂が多い地形でも地域の誰もが外出しやすいきっかけをつくる
第四地区	誰もがずーっと住み続けたい温かいふれあいのあるまち
第五地区	日ごろからの子どもの「居場所」を考えます ・子どもたちも地域で役割を担います ・子どもから高齢者まで世代を超えて交流できる場所や行事を工夫します
第六地区	情報が広がり人がつながるための広報システムの充実をすすめる



※みなとみらい地区は、第3期計画推進の中で、地区別計画の策定に向けた検討を進めます。

区全体計画

地区別計画や地域の活動を支援するための取組や区全体に共通する課題の解決に向けた取組を進めます。

目標① 安全が確保され、安心なまち

地域全体で声を掛けあい、助けあう関係をつくり、日々の備えを進めることで、安全で安心な暮らしを実感できるまちを目指します。

目標② 活気にあふれ、健康なまち

健康づくりや積極的な地域活動への参加を通じて、誰もが、いつまでも自分らしくいきいきと暮らし続けることのできるまちを目指します。

目標③ 一人ひとりの個性を認めあい、みんなが共存するまち

障害などのあるなしに関わらず、地域の誰もが互いに認めあい、ともに暮らすまちを目指します。

目標④ 地域全体がつながりを持つまち

地域の一員として自分ができる活動を主体的に行い、互いにつながり、支えあうことで、いつまでも暮らしやすく安心なまちを目指します。

目標⑤ 子どもが健やかに成長できるまち

家庭・地域・学校などが一体となって子どもを見守り、子どもたちが心豊かで健やかに成長できるまちを目指します。

目標⑥ 必要な情報が正確に伝わるまち

誰もが必要な情報を手軽に入手し、活用することができるまちを目指します。

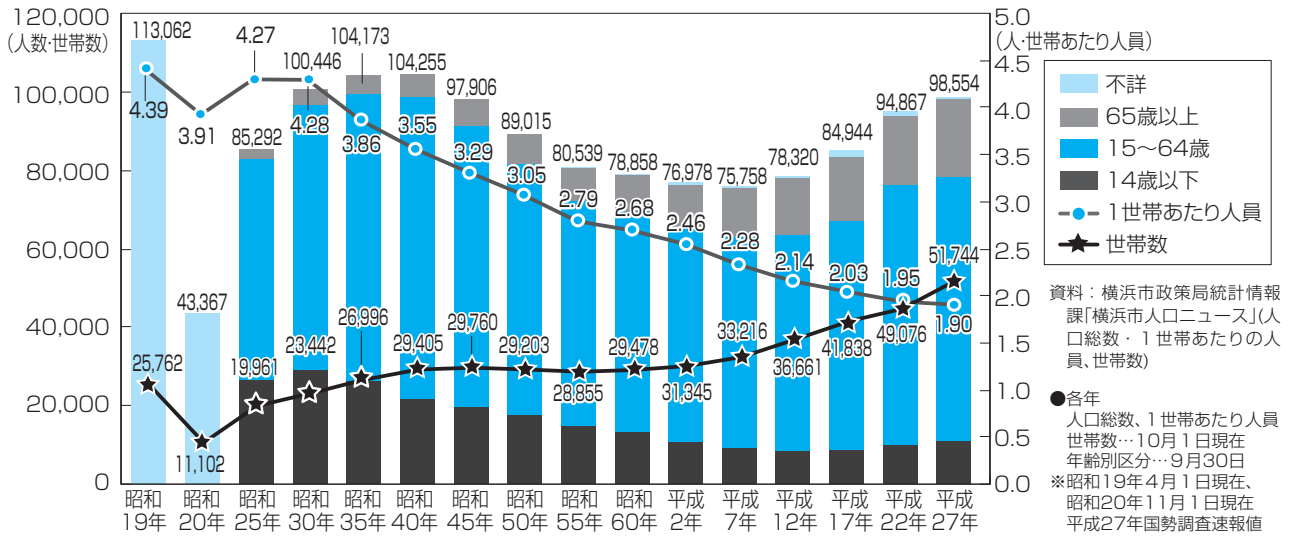
みんなで作ってきた「にこまちプラン」が出来上がったよ。
これから、みんなで一緒に「にこやか しあわせ 暮らしのまち」を作っていこうね。





西区誕生からの人口など推移

- 西区の人口は、18区で一番少ないものの、近年は増加傾向。
- 一人当たり世帯人員は、横浜市全体で2番目に少ない。



区別人口・面積・世帯数の状況 [平成27年10月1日現在]

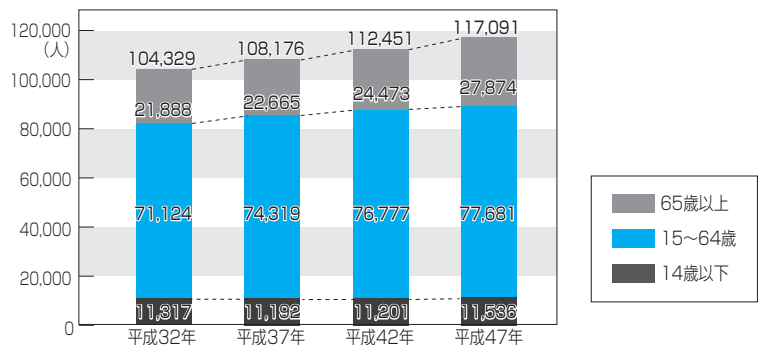
注目!

	人口	男	女	世帯数	面積(km ²)	1世帯あたり人員	人口密度(人/km ²)
横浜市	3,726,167	1,855,986	1,870,181	1,645,245	435.23	2.26	8,561
鶴見区	285,404	147,630	137,774	132,833	32.38	2.15	8,814
神奈川区	239,109	121,774	117,335	119,222	23.59	2.01	10,136
西区	98,554	49,829	48,725	51,744	6.98	1.90	14,119
中区	148,356	78,097	70,259	78,836	20.87	1.88	7,109
南区	194,927	96,985	97,942	95,614	12.63	2.04	15,434
港南区	215,775	106,097	109,678	90,993	19.86	2.37	10,865
保土ケ谷区	205,560	102,370	103,190	92,878	21.81	2.21	9,425
旭区	247,234	120,218	127,016	102,683	32.78	2.41	7,542
磯子区	166,263	81,803	84,460	74,538	19.02	2.23	8,741
金沢区	202,300	99,154	103,146	86,878	30.68	2.33	6,594
港北区	344,261	174,437	169,824	163,484	31.37	2.11	10,974
緑区	180,426	88,976	91,450	74,418	25.42	2.42	7,098
青葉区	309,859	151,268	158,591	125,714	35.06	2.46	8,838
都筑区	211,899	106,032	105,867	80,478	27.88	2.63	7,600
戸塚区	275,349	135,256	140,093	113,347	35.70	2.43	7,713
栄区	122,227	59,736	62,491	50,400	18.55	2.43	6,589
泉区	154,038	75,418	78,620	60,701	23.56	2.54	6,538
瀬谷区	124,626	60,906	63,720	50,484	17.11	2.47	7,284

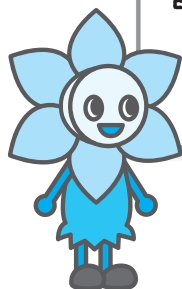
●市域面積は、平成27年7月3日現在の本市数値で、少数第3位を四捨五入しています。
資料：平成27年国勢調査速報値

西区の将来人口推計

- 横浜市全体の人口は平成31年にピークを迎えると推計されていますが、西区の人口は、その後も増加し続けることが予想されています。



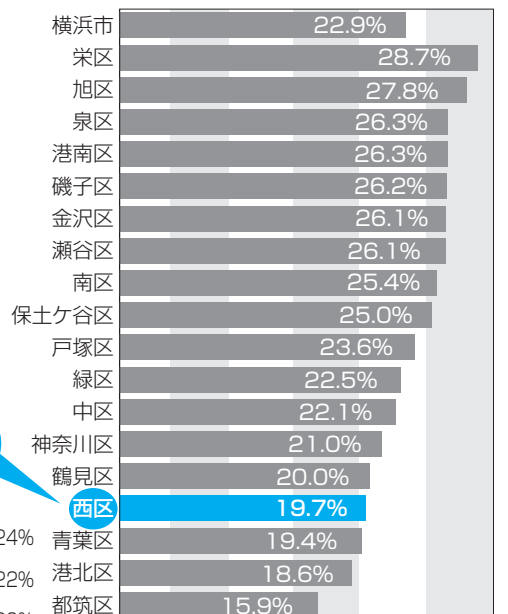
資料：横浜市将来人口推計 ※コーホートシェア延長法による推計



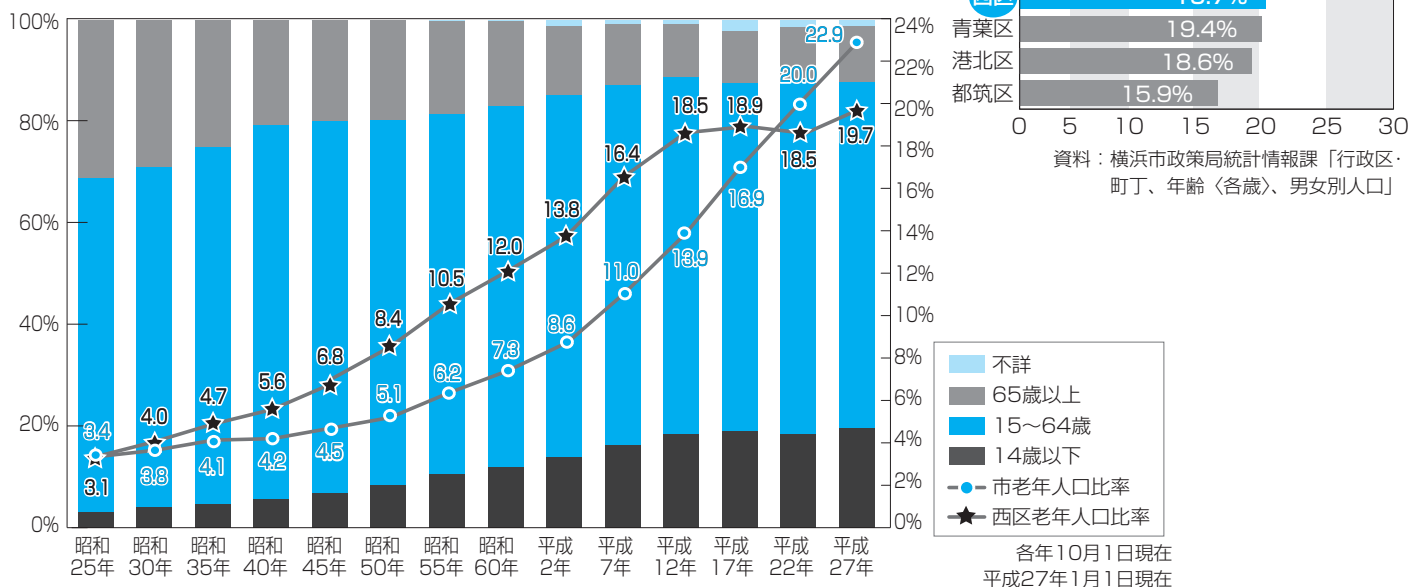
老年人口比率って65歳以上の人口の割合のことなんだね。

西区は、18区中第15位で、市全体よりも割合が低いんだね。

横浜市区別老年人口比率 [平成27年1月1日現在]

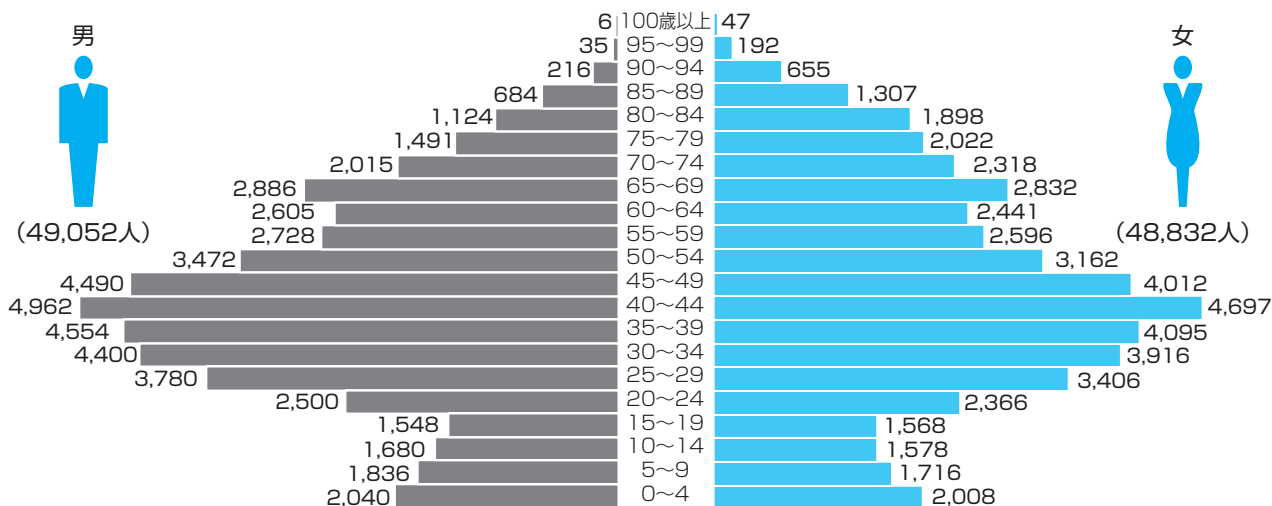


老年人口比率の推移 [平成27年1月1日現在]



西区年齢別・男女別人口 [平成27年9月30日現在]

- 30~40代の人口が多く、やや男性の方が多くなっています。
- 年少人口では0~4歳の子どもの数が多くなっています。



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各歳〉、男女別人口」

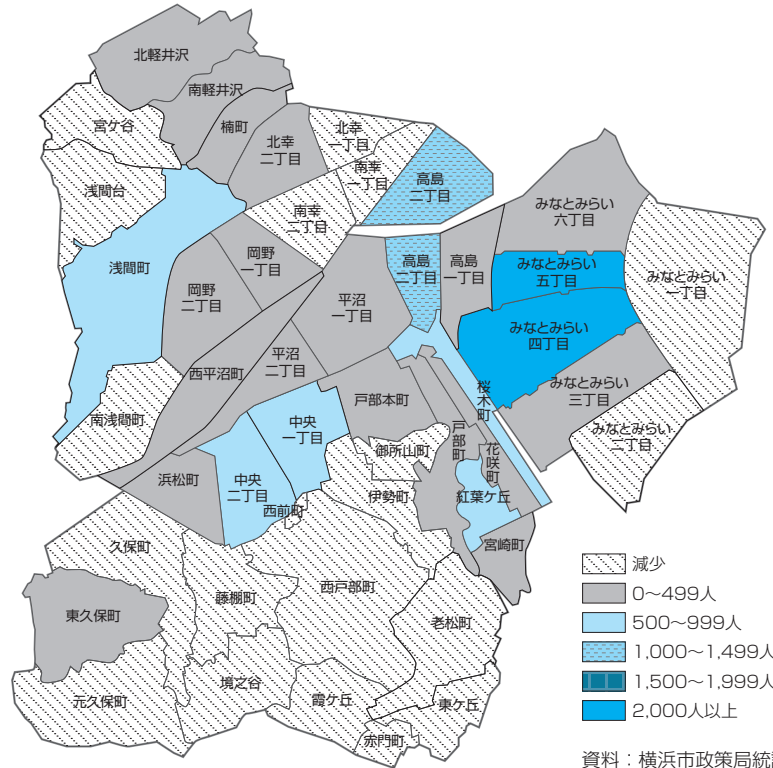
10年前と比較して、町別の人口の増加状況を見てみよう!



人口増加数【町別】

平成17年9月30日と平成27年9月30日を比較した際の増減人数

- 北部方面やみなとみらい21地区はマンション建設により人口が増加しています。

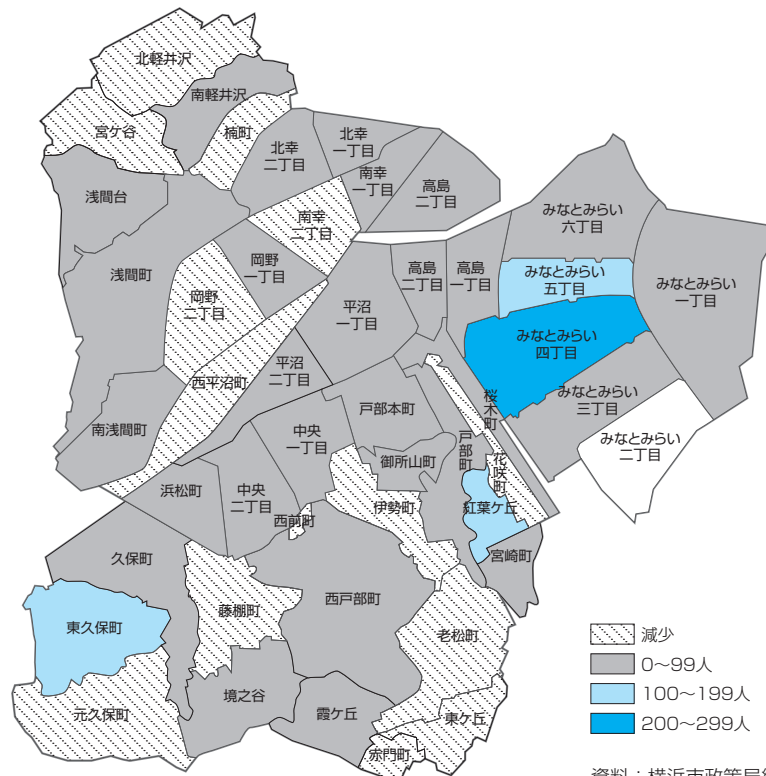


資料：横浜市政策局統計情報課「町別世帯と人口」

5歳以下児童数増加数【町別】

平成17年9月30日と平成27年9月30日を比較した際の増減人数

- 人口が増加しているみなとみらい21地区において、5歳以下の児童数も増加しています。



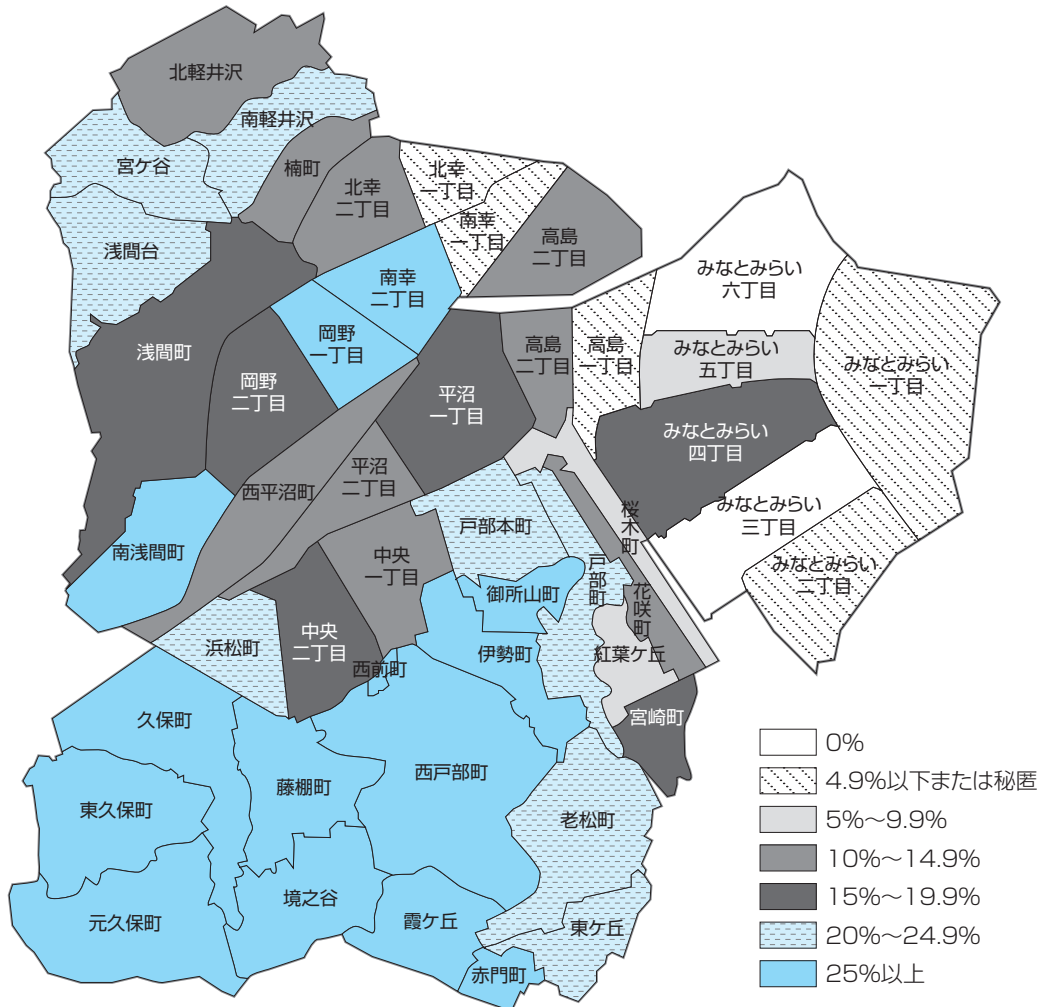
資料：横浜市政策局統計情報課「町別世帯と人口」
※みなとみらい二丁目はデータなし



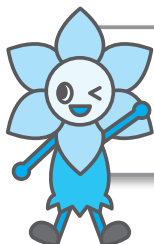
老年人口比率(65歳以上)【町別】 [平成27年9月30日現在]

- 山坂が多く、住宅が密集している南部方面において、高齢化が進んでいます。

西区は小さいけど、地域によって結構違うんだね。



資料：横浜市政策局統計情報課「町別世帯と人口」



高齢化が進んでいる西区。
要介護認定者数やひとり暮らし高齢者数など、
もっと詳しい情報は23、24ページを見てね！

人口

昼と夜では、どのくらい
人の数が違うのかな？



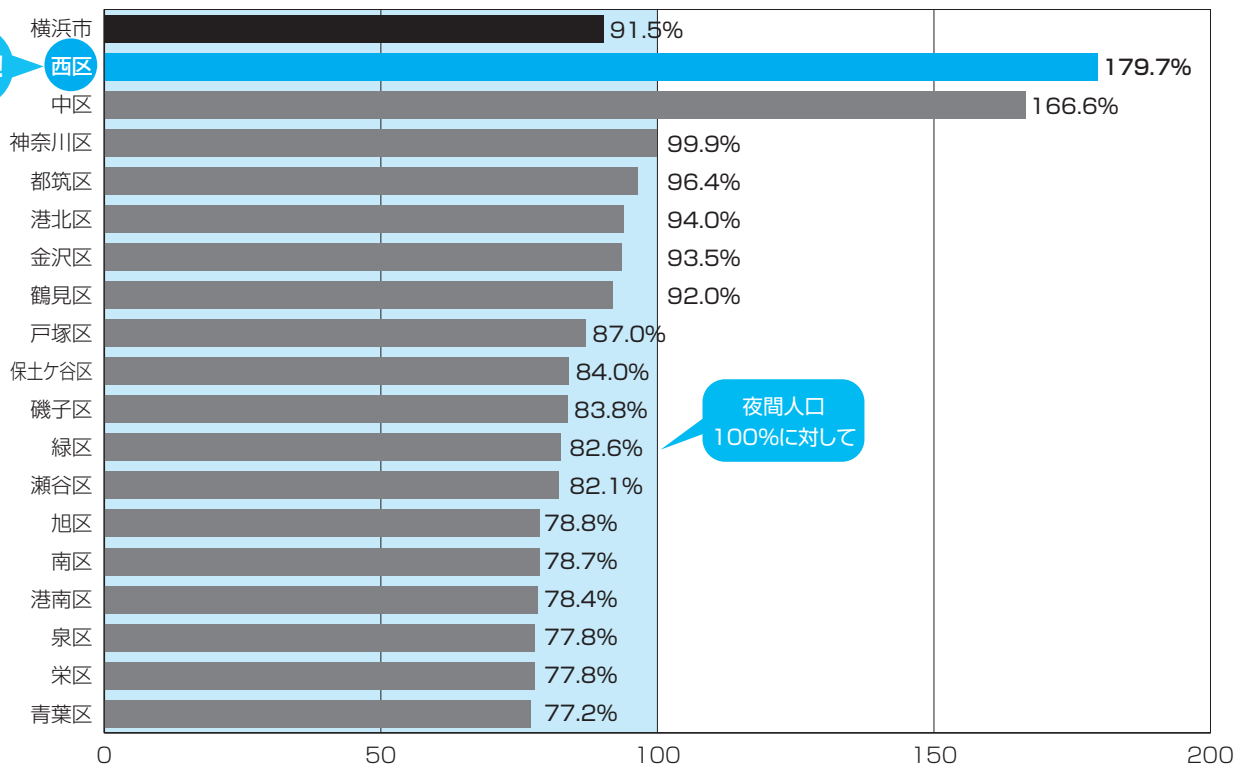
横浜市区別昼夜間人口 [平成22年10月1日現在]

- 横浜駅周辺やみなとみらい21地区周辺に事業所、企業が多いため、西区は昼の人口が夜の人口と比べて約1.8倍となっています。

神奈川県内では第1位で全国の
市区町村でも13位なんだ。



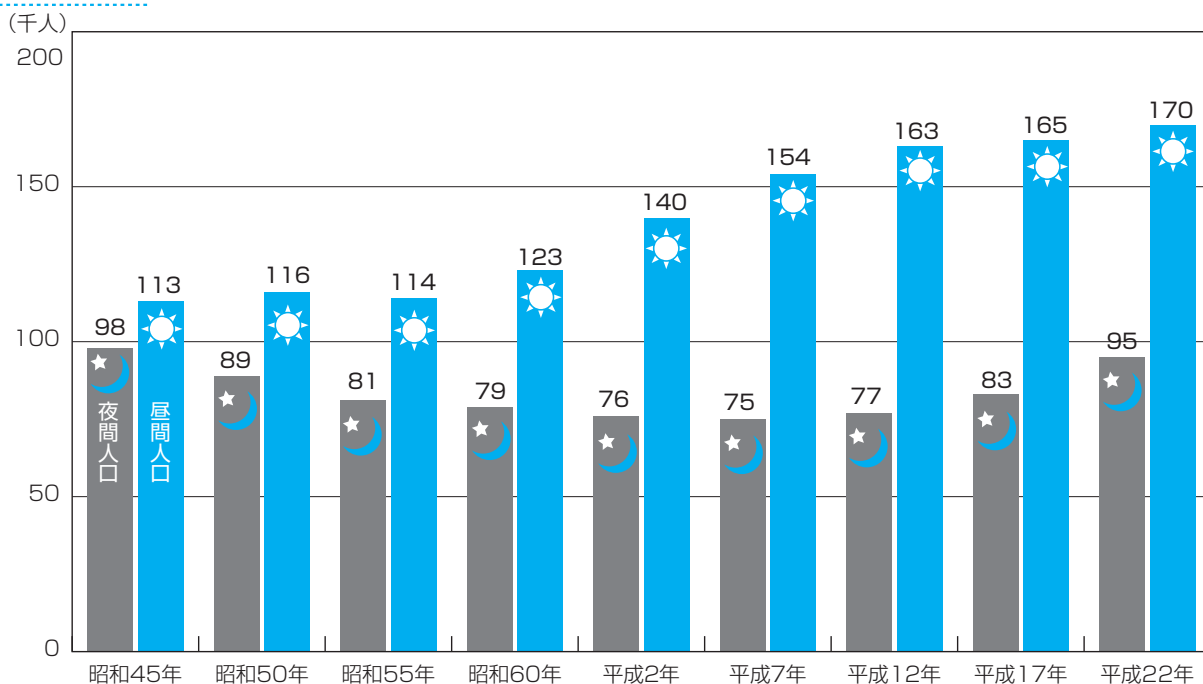
注目！



資料：横浜市政務局統計情報課「横浜市の概要」(平成22年国勢調査「従業地・通学地集計結果」)

西区昼夜間人口の推移 [各年10月1日現在]

- 西区の昼間人口の増加は横浜駅周辺やみなとみらい21地区の企業誘致により、昭和60年頃から顕著になりました。



資料：横浜市政務局統計情報課「横浜市の概要」(平成22年国勢調査「従業地・通学地集計結果」)

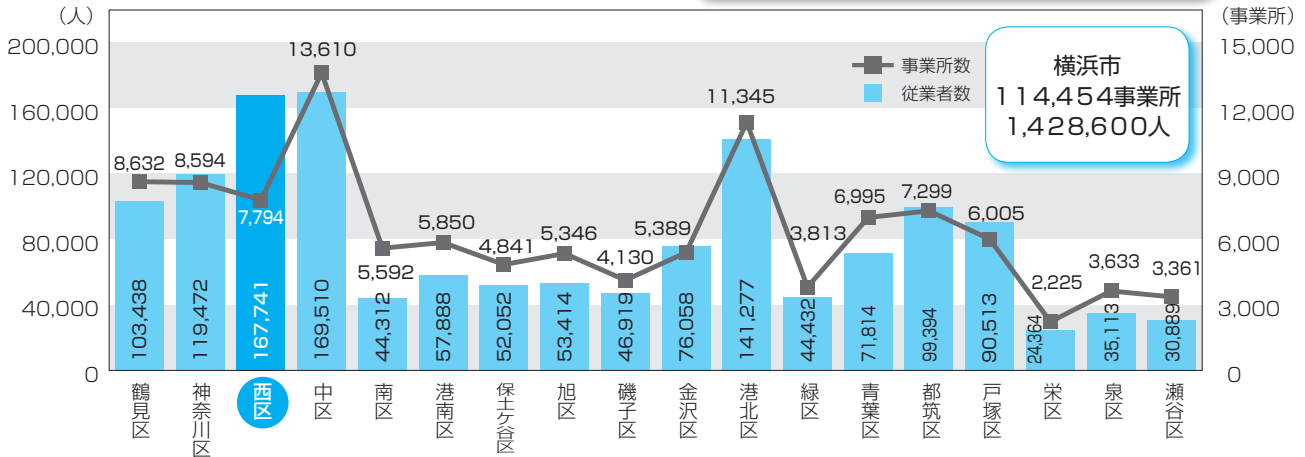
産業 [事業所]

西区の事業所を見てみよう!



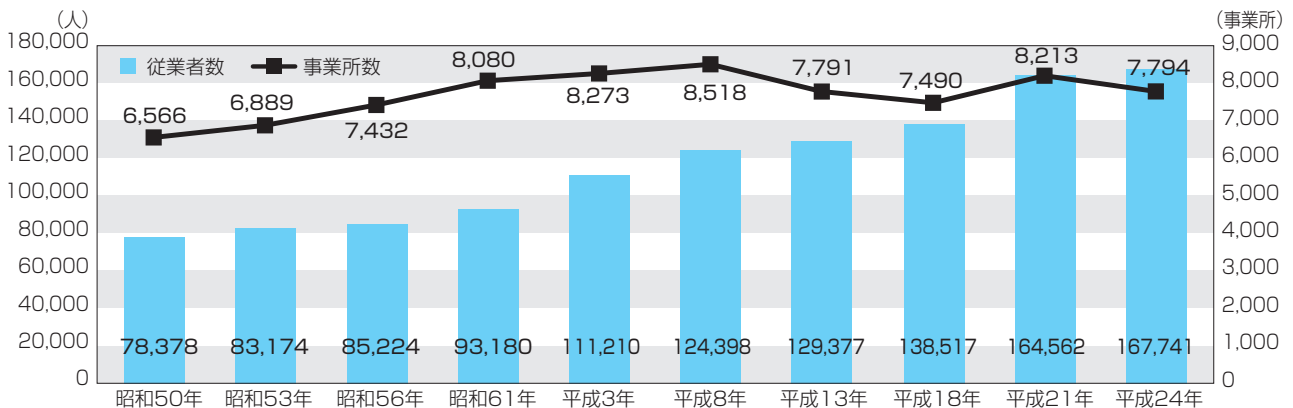
横浜市区別事業所数・従業者数 [平成24年2月1日現在]

面積は18区中一番小さいけど、
事業所で働いている人の数は
18区中2番目なんだね!!



資料：平成24年経済センサス活動調査

事業所数・従業者数の推移



資料：昭和47年～平成18年 事業所・企業統計調査、平成21年 経済センサス基礎調査、平成24年経済センサス活動調査

町別従業者数 [平成24年2月1日現在]

町名	H24 従業者総数	町名	H24 従業者総数	町名	H24 従業者総数	町名	H24 従業者総数
桜木町	1,219	中央一丁目	1,062	久保町	1,320	浅間台	324
花咲町	1,903	中央二丁目	1,163	浜松町	1,260	宮ヶ谷	151
紅葉ヶ丘	162	戸部町	1,371	西平沼町	1,061	南軽井沢	207
宮崎町	297	高島一丁目	2,333	岡野一丁目	1,158	北軽井沢	103
老松町	217	高島二丁目	17,232	岡野二丁目	1,986	みなとみらい一丁目	1,086
東ヶ丘	56	平沼一丁目	7,111	南幸一丁目	12,216	みなとみらい二丁目	29,921
赤門町	20	平沼二丁目	773	南幸二丁目	9,768	みなとみらい三丁目	16,529
霞ヶ丘	164	西前町	33	北幸一丁目	22,028	みなとみらい四丁目	2,973
西戸部町	364	藤棚町	640	北幸二丁目	15,910	みなとみらい五丁目	329
伊勢町	901	境之谷	206	楠町	2,381	みなとみらい六丁目	3,250
御所山町	256	元久保町	201	浅間町	3,115	合計	167,741
戸部本町	1,815	東久保町	381	南浅間町	785		

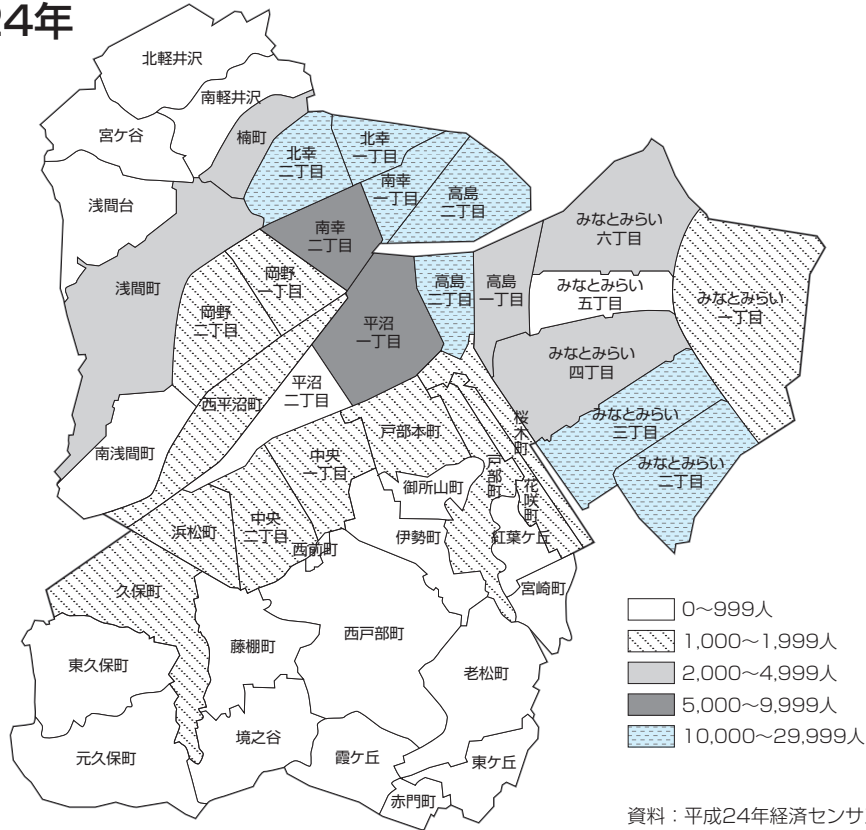
※事業所の全データは公務を除きます。

資料：平成24年経済センサス活動調査

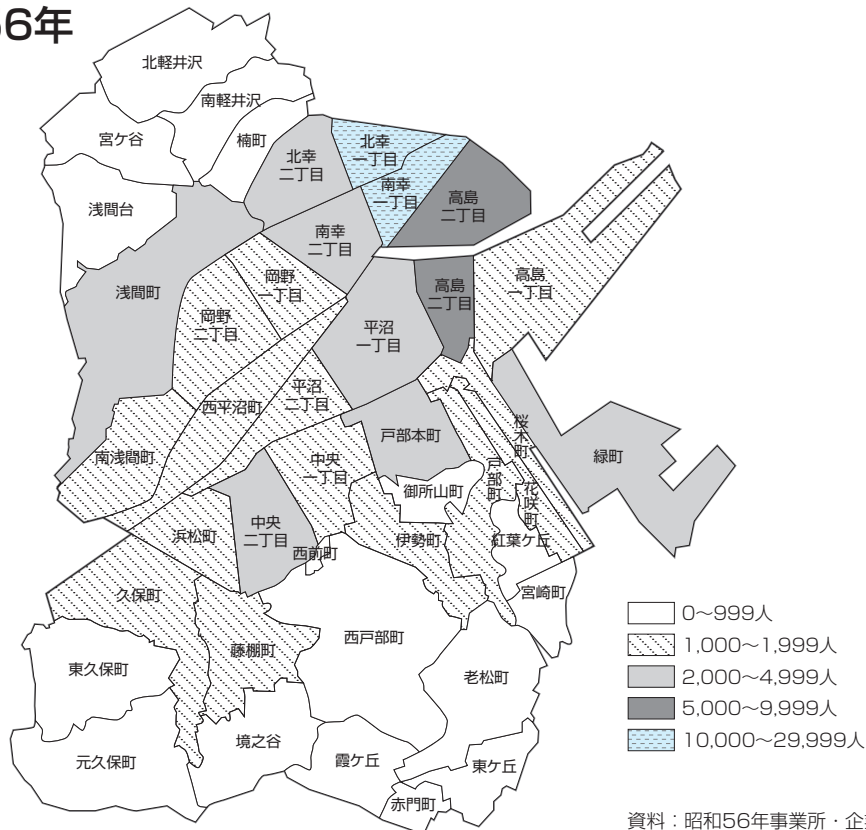


町別従業者数の変化

平成24年

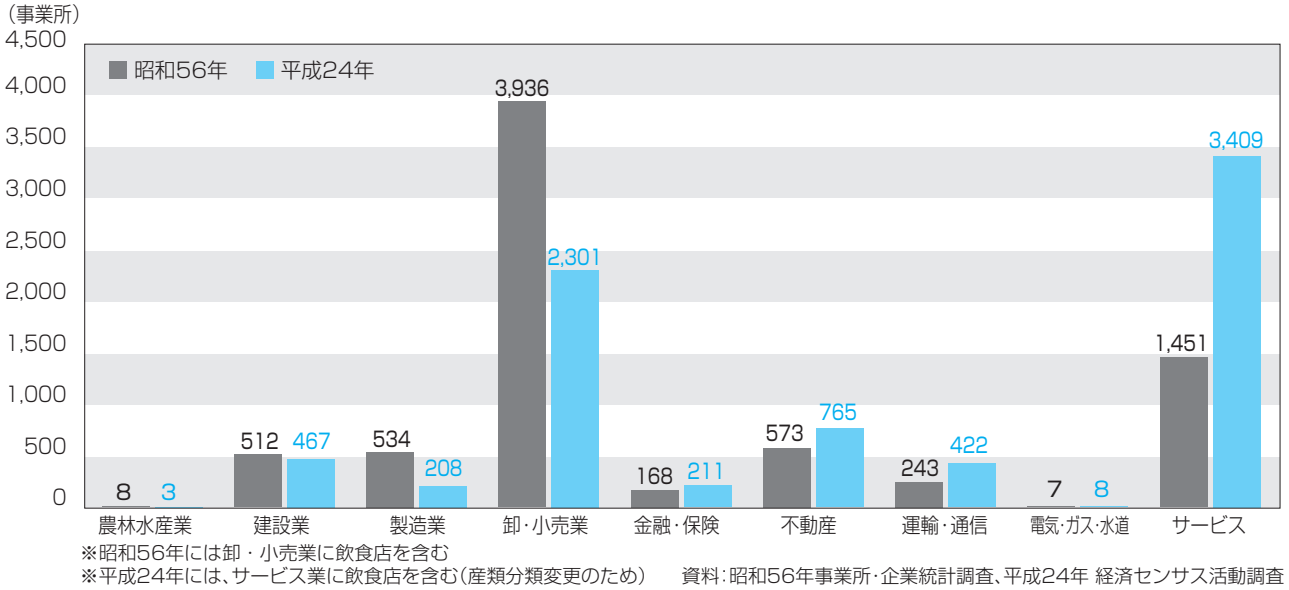


昭和56年

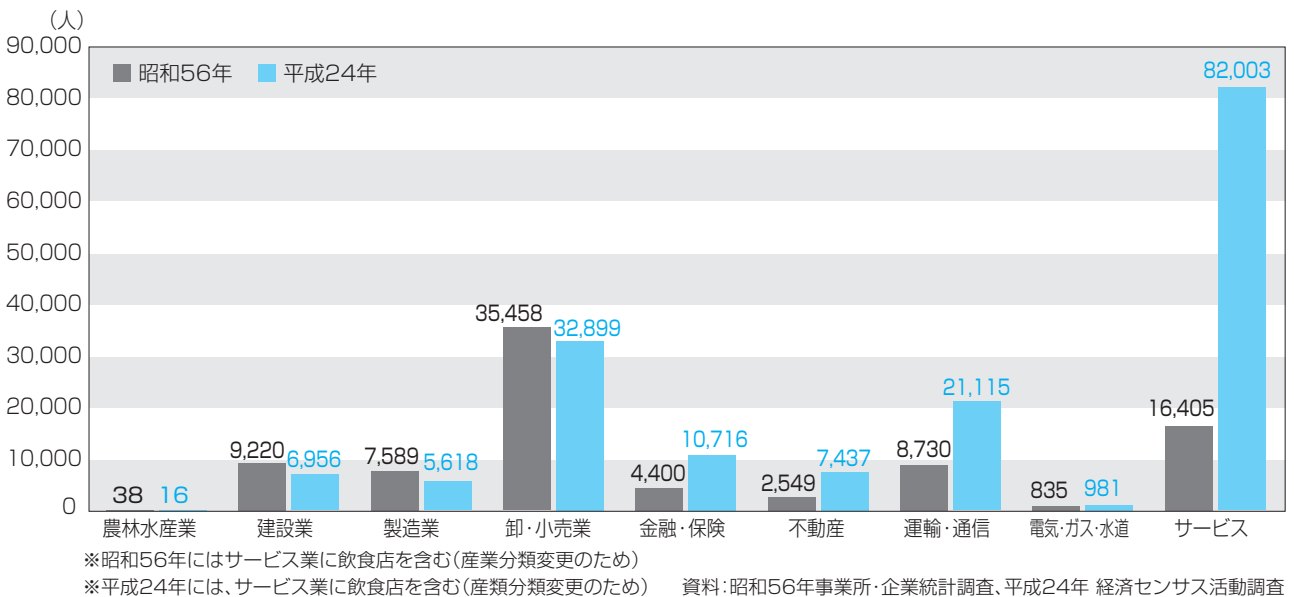




業種別事業所数の変化 [昭和56年 平成24年]



業種別従業者数の変化 [昭和56年 平成24年]



西区内の従業者数は30年で倍以上に増加

三菱重工業(株)横浜造船所が移転した後の昭和58年に、「みなとみらい21」事業が着工され、現在に至るまで西区は発展を続けています。昭和56年当時86,000人程度だった区内で働く従業者数も現在ではほぼ倍増し、165,000人以上にまで増加しました。

その間、横浜造船所の移転などもあり区内の製造業・建築業の従業者数は約25%減となりましたが、サービス業の従業者数は約400%増と大きく増加しており、西区がサービス業の集積地として発展してきたことを表しています。

今後も、エキサイトよこはま22(横浜駅周辺大改造計画)の推進、みなとみらい地区での業務・商業施設のオープンなど西区は発展を続けていきます。



着工当時のMM21地区 (昭和58年)



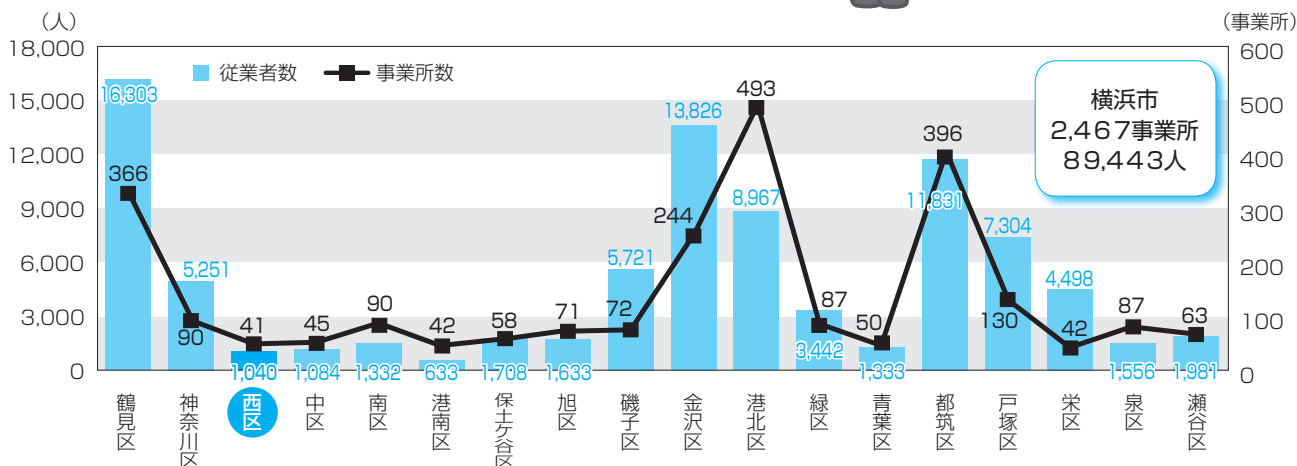
現在のMM21地区 (平成24年)



西区の製造や建設など第二次産業は、都市化の影響もあり、年々減少傾向にあって、事業所数は18区で最も少ないんだね。

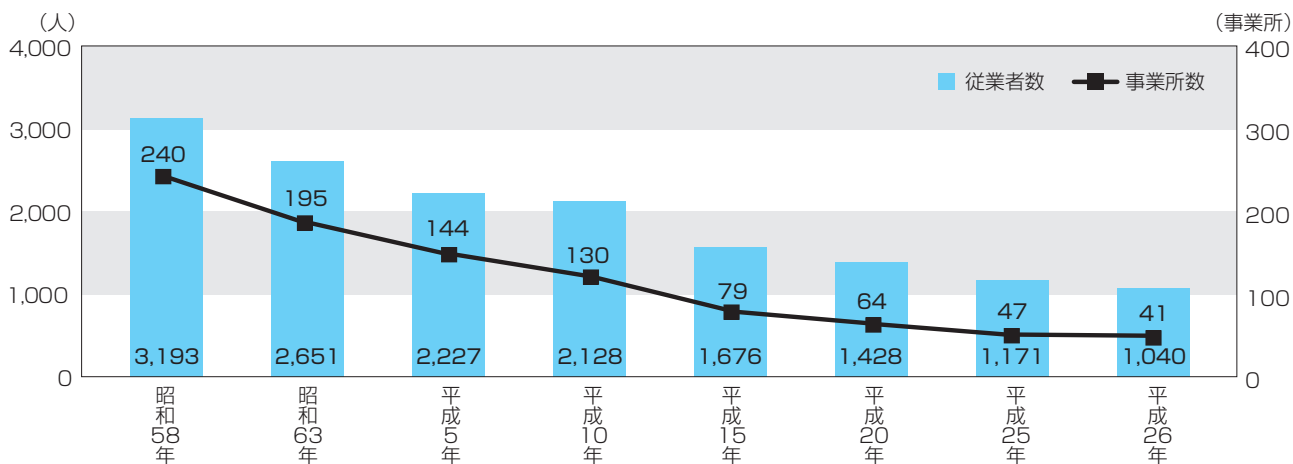


区別事業所数・従業者数 [平成26年12月31日現在]



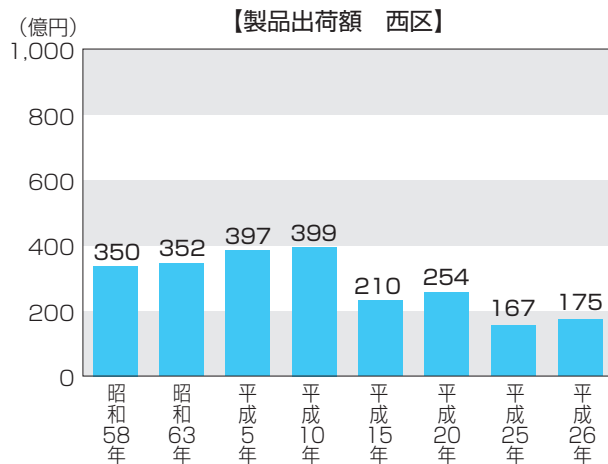
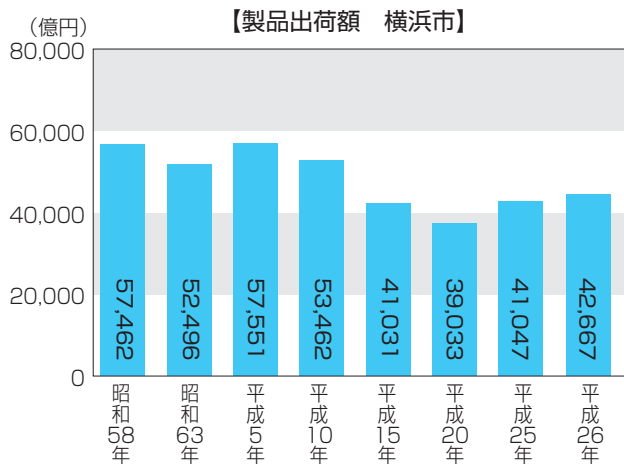
資料：平成26年工業統計調査速報

西区工業事業所数・従業者数の推移



資料：各年工業統計調査※平成26年は速報値

製造品出荷額の推移



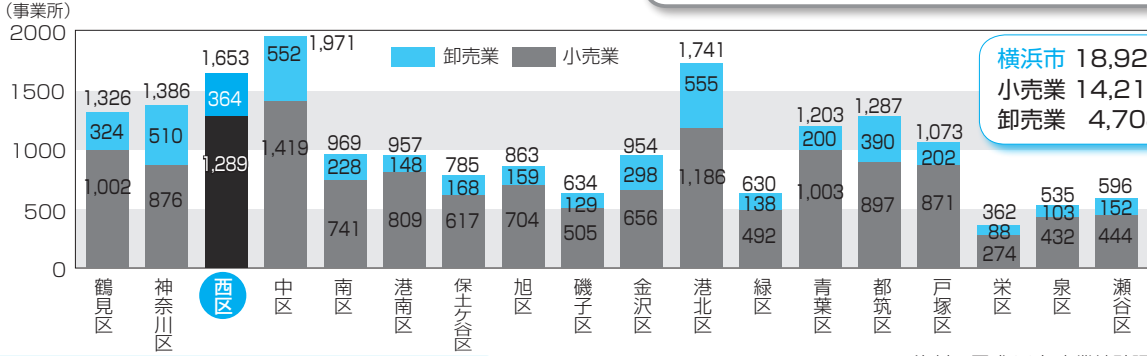
資料：各年工業統計調査※平成26年は速報値

※工業の全データは、4人以上の事業所について集計しています。 ※製造品出荷額少数第1位を四捨五入

西区の商業を見てみよう!



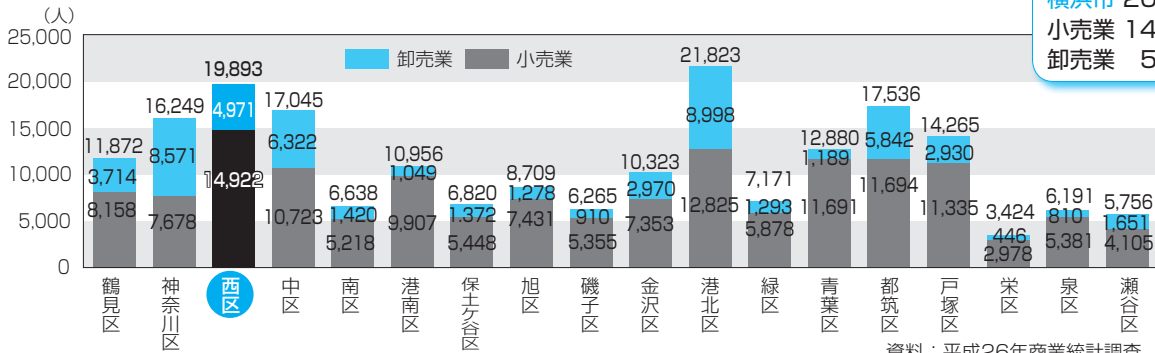
区別事業所数 [平成26年7月1日現在]



横浜市18区の中で西区は商店の数が3位で、従業者数は2位なんだね。

横浜市 18,925 事業所
小売業 14,217 事業所
卸売業 4,708 事業所

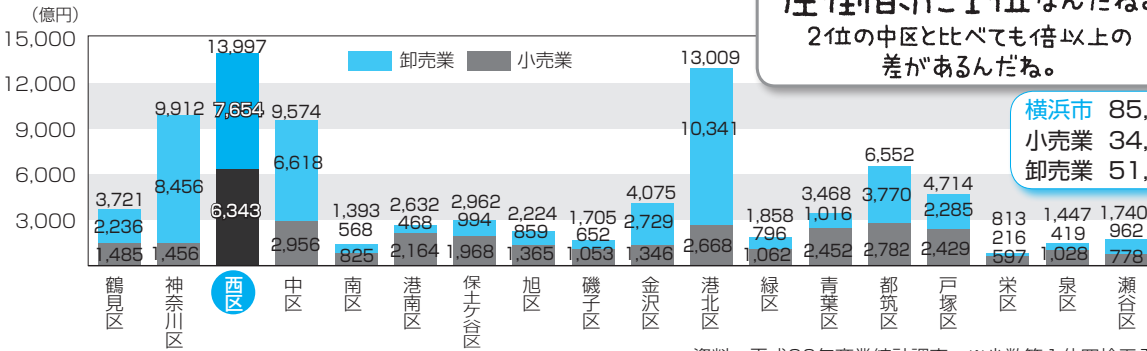
区別従業者数 [平成26年7月1日現在]



資料：平成26年商業統計調査

横浜市 203,816 人
小売業 148,080 人
卸売業 55,736 人

区別小売業・卸売業年間販売額 [平成26年7月1日現在]



小売業の年間販売額も、18区の中で、圧倒的に1位なんだね。2位の中区と比べても倍以上の差があるんだね。

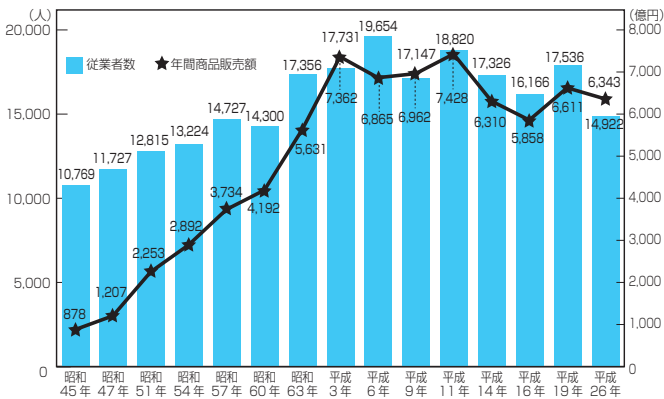
横浜市 85,797 億円
小売業 34,756 億円
卸売業 51,041 億円

資料：平成26年商業統計調査 ※少数第1位四捨五入

西区小売業年次推移

各年6月1日現在(昭和47,51,60年5月1日、平成3.6.11,26年7月1日現在)

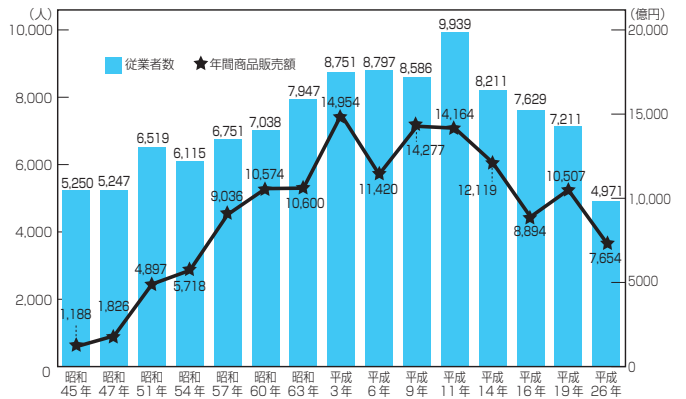
- 横浜駅周辺への大型店の進出により、昭和40年代後半から平成の初めにかけて、小売業の販売額が急増しています。



西区卸売業年次推移

各年6月1日現在(昭和47,51,60年5月1日、平成3.6.11,26年7月1日現在)

- 卸売業の販売額も平成の初めにかけて急増していますが、その後減少に転じています。

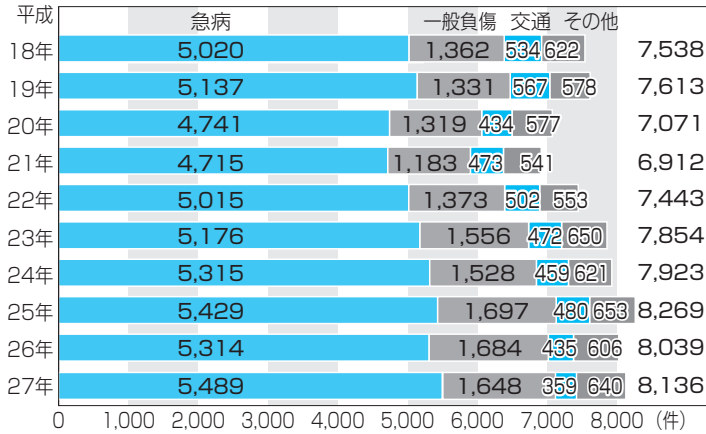


資料：各年商業統計調査 ※少数第1位四捨五入

消防・警察・地域防災拠点

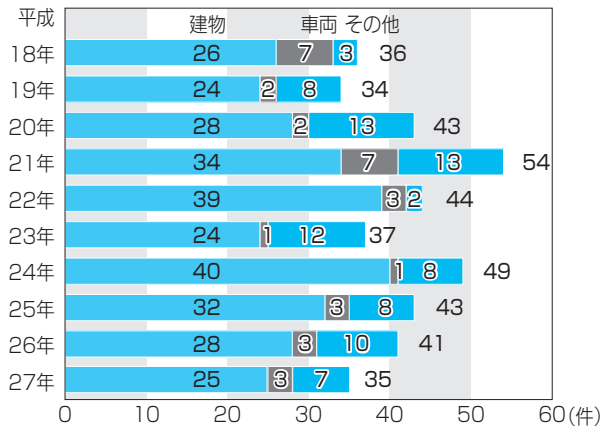


西区救急活動状況【出場件数】



資料：西消防署

西区火災発生件数

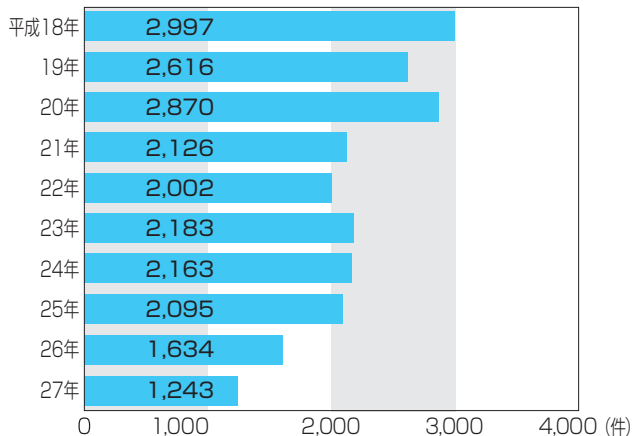


資料：西消防署

西区犯罪発生件数



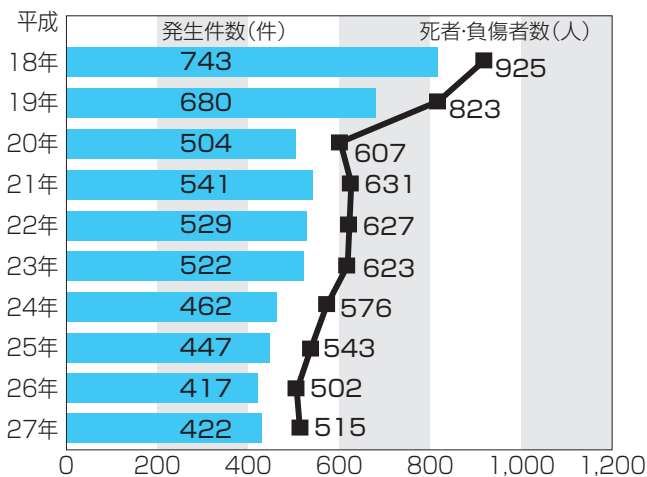
● 犯罪発生件数は近年、減少傾向にあります。



平成	総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
18年	2,997	30	231	2,305	123	36	272
19年	2,616	14	247	1,887	158	23	287
20年	2,870	16	233	2,079	226	26	290
21年	2,126	8	185	1,490	130	25	288
22年	2,002	11	186	1,459	90	15	241
23年	2,183	13	210	1,569	109	25	257
24年	2,163	19	205	1,543	128	25	243
25年	2,095	19	191	1,590	78	19	198
26年	1,634	11	136	1,193	97	21	176
27年	1,243	10	135	897	65	19	117

資料：戸部警察署

西区交通事故発生状況



資料：戸部警察署

西区地域防災拠点・広域避難場所

地域防災拠点 12箇所

戸部小学校	伊勢町2-115
東小学校	東ヶ丘59
平沼小学校	平沼2-11-36
宮谷小学校	宮ヶ谷6-7
一本松小学校	西戸部町1-115
西前小学校	中央2-27-7
稻荷台小学校	藤棚町2-220
浅間台小学校	浅間町3-237
老松中学校	老松町27
岡野中学校	岡野2-14-1
西中学校	西戸部町3-286
軽井沢中学校	北軽井沢24

広域避難場所 4箇所

三ツ沢競技場一帯
紅葉ヶ丘一帯
野毛山公園
久保山墓地



放置禁止区域と自転車駐車場



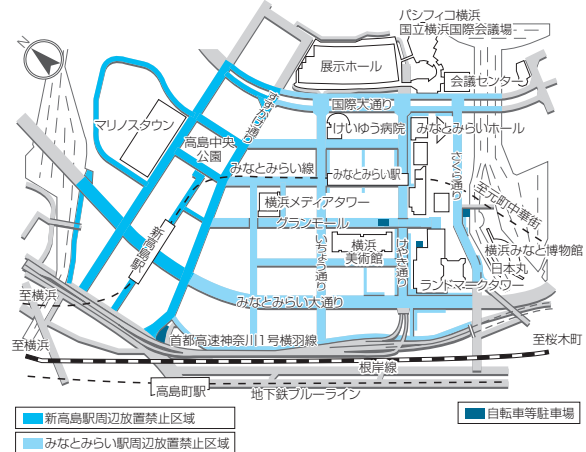
- 駅周辺で、通行支障が著しい道路等を自転車等放置禁止区域に指定しています。
- 禁止区域に自転車などを放置した場合、撤去される場合があります。

横浜駅周辺



区分	駐車場名
A	横浜駅西口第三自転車駐車場
B	横浜駅西口第四自転車駐車場
C	横浜駅西口第五自転車駐車場
D	横浜駅西口第六自転車駐車場
E	横浜駅西口第七自転車駐車場
F	横浜駅西口第八自転車駐車場
G	横浜駅西口第九自転車駐車場
H	横浜駅西口第十自転車駐車場
I	横浜駅西口第十一自転車駐車場
J	横浜駅西口第十二自転車駐車場
K	横浜駅西口第十三自転車駐車場
L	横浜駅東口自転車駐車場
M	横浜駅東口第二自転車駐車場
N	横浜駅東口第三自転車駐車場
O	横浜駅東口第四自転車駐車場
P	横浜駅東口第五自転車駐車場
Q	エコステーション21ハマポールイース
R	エコステーション21タイー横浜西口店

みなとみらい地区内



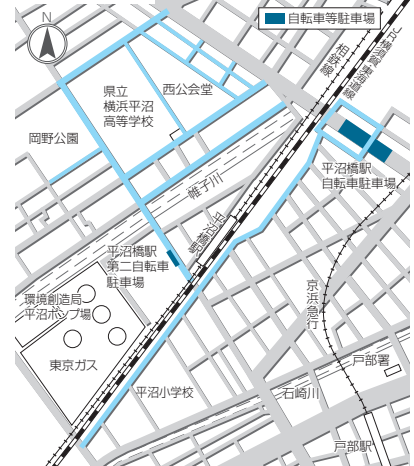
西横浜駅周辺



戸部駅周辺



平沼橋駅周辺



駅別の放置自転車等台数



駅名	放置台数		
	平成25年	平成26年	平成27年
横浜駅	815	401	727
戸部駅	56	65	125
平沼橋駅	48	35	77
西横浜駅	45	17	19
みなとみらい駅	73	46	50
新高島駅	9	6	5
高島町駅	240	110	102
合計	1,286	680	1,105

※調査は、毎年11月の任意の一日の放置状況です。
平日の晴天時午前9時から午後3時までの間で調査を実施しています。

高島町駅周辺



駐輪場にも限りがあるよ。
公共交通機関を利用してね。



横浜駅の一日の乗車人数は110万人を超え、
全国でも有数の規模となっています。

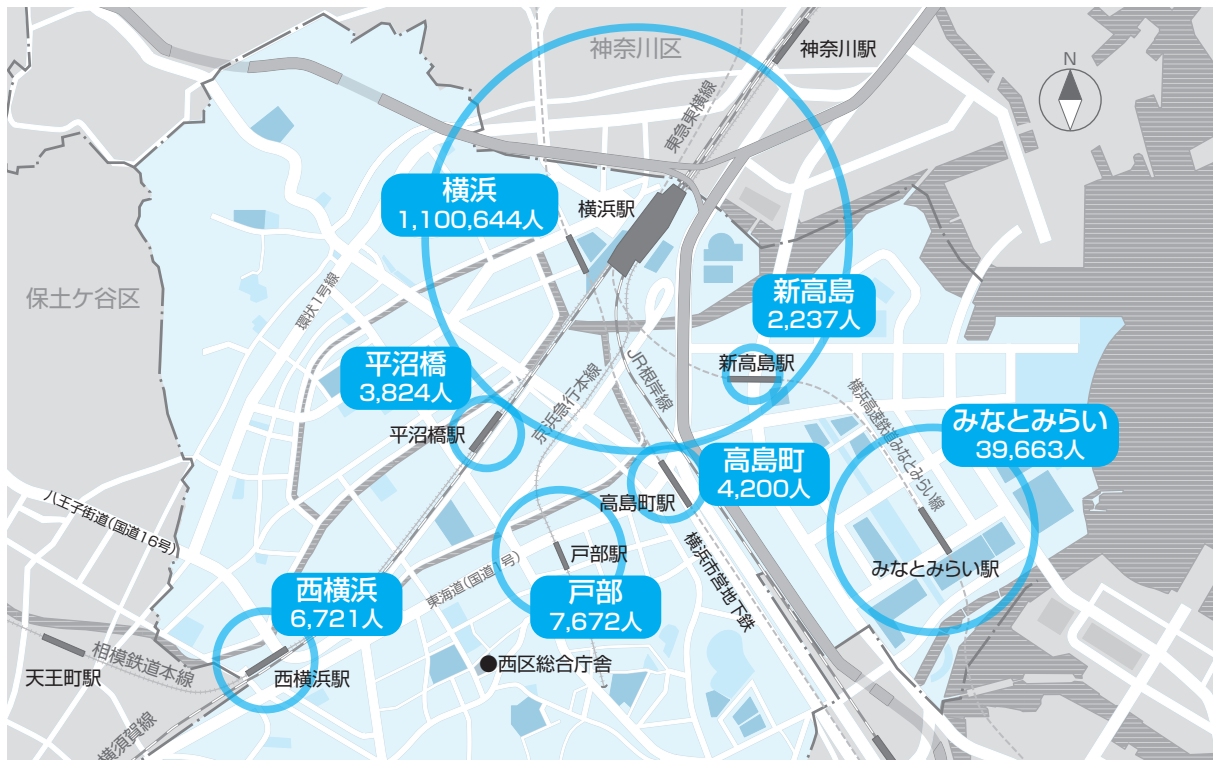


横浜駅1日当たり乗車人数

鉄道	JR東日本	相模鉄道	京浜急行	東京急行	市営地下鉄	みなとみらい
平成24年度	400,655	210,090	151,430	166,891	64,308	85,691
平成25年度	406,594	211,708	155,320	175,392	67,179	93,454
平成26年度	403,905	208,076	154,399	173,747	66,317	94,200

資料：横浜市統計書

区内各駅の1日平均乗車人数



資料：横浜市統計書

西区自動車台数の状況



種別	貨物用			乗合用		乗用		特殊車 ※2	小型二輪	軽自動車	総数
	普通	小型	被けん引車 ※1	普通	小型	普通	小型				
平成24年度	383	2,740	71	83	28	11,262	10,248	572	1,170	6,604	33,161
平成25年度	373	2,665	59	81	28	11,486	10,105	574	1,207	6,907	33,485
平成26年度	375	2,580	64	82	27	11,562	9,994	571	1,229	6,649	33,133

※1 原動機のない車体のみの車でトレーラーなど ※2 救急車・消防車・冷凍車など
資料：横浜市統計書

道路状況 [平成27年4月1日]

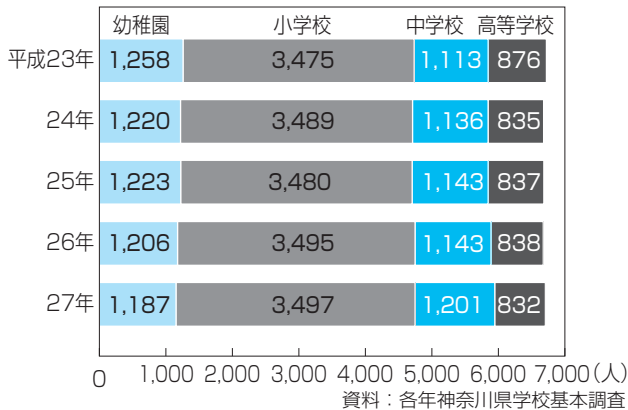
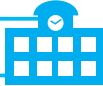


	西区		横浜市	
	延長(m)	舗装延長(m)	延長(m)	舗装延長(m)
総延長	136,781	136,732	7,813,924	7,686,769
国道	3,689	3,689	99,850	99,850
県道	1,998	1,998	122,022	122,022
市道	121,949	121,900	7,337,349	7,210,194
有料道路	3,616	3,616	107,686	107,686

資料：横浜市統計書



西区園児・児童及び生徒数の推移 [各年5月1日現在]



西区の学校の状況 [平成27年5月1日現在]



	学校数	学級数	生徒数	教員数
幼稚園	7	47	1,187	80
小学校	8	138	3,497	215
中学校	4	45	1,201	97
高等学校	1	21	832	49

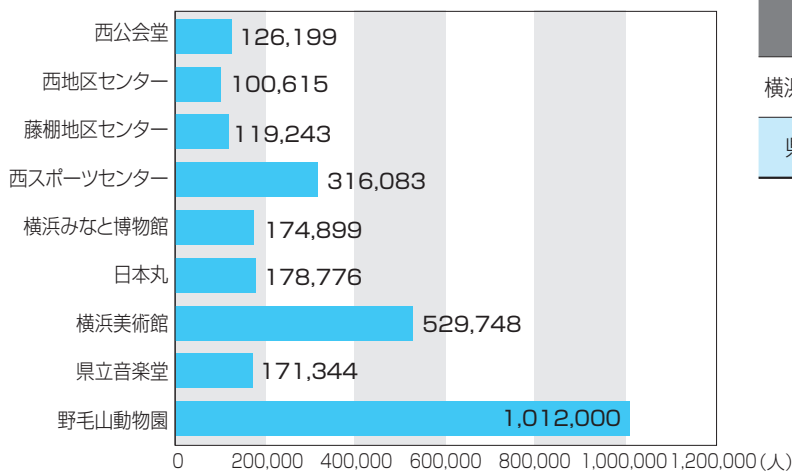
資料：平成27年神奈川県学校基本調査

区内施設利用者数 [平成26年度]

図書館利用状況 [平成26年度]

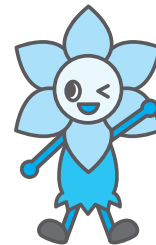


- 西区には横浜で一番蔵書数の多い中央図書館や国内で有数の規模を誇る横浜美術館、昭和26年から半世紀以上愛されている野毛山動物園などたくさんの文化施設があります。



	所蔵書数	貸出冊数	開館日数
横浜市中央図書館	1,528,155	910,079	344
県立図書館	909,440	79,274	296

資料：横浜市統計書



『西区民読書活動推進目標』の策定

西区では、平成26年度に「西区民読書活動推進目標」を策定し、「広げる・つながる・伝える」読書をキャッチフレーズとして、区役所・図書館・学校が連携し、より多くの方が読書に親しみを感じ、読書を楽しんでもらえるような取組を行っています。また、この取組により読書活動を通じて人と人とのつながり、世代間の交流をすすめることを目指しています。

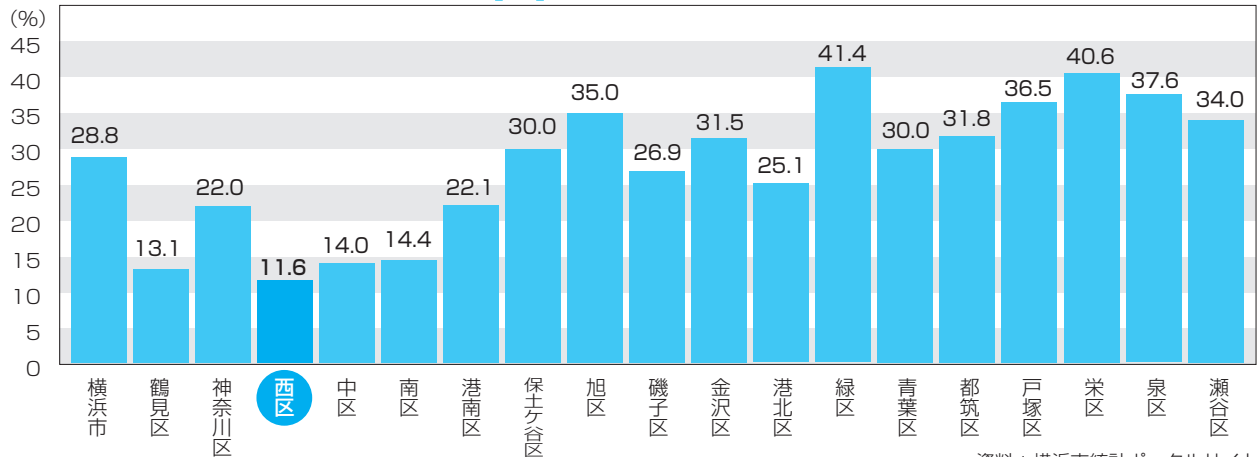
西区内には、閲覧・貸出しができる図書コーナーをもつ施設が数多くあります。

	施設名	蔵書数
地区センター（2館）	西、藤棚	約19,000冊
コミュニティハウス（4館）	東小学校、稲荷台小学校、軽井沢、西前小学校市民図書館	約17,000冊
ケアプラザ（3か所）	戸部本町、藤棚、宮崎	約700冊
地域文庫（2か所）	にこまちコミュニティ文庫（旧西区青少年図書館。平成28年度浅間コミュニティハウスに移転予定）、南浅間保育園カンガルー文庫	約14,000冊
移動図書館（1か所）	横浜市移動図書館「はまかぜ号」	約50,000冊

西区は緑が少ないから
緑が大切なんだね。



横浜市区別緑被率 [平成26年度]



資料：横浜市統計ポータルサイト

西区の主な公園 [平成26年度末]

- 西区には公園・緑地が50箇所あります。

公園の種類	箇所数	面積 (ha)
街区公園	38	5.4
近隣公園	7	11.3
総合公園	1	9.1
都市緑地	3	0.8
風致公園	1	0.9

まちかど花壇で お花を育てています!

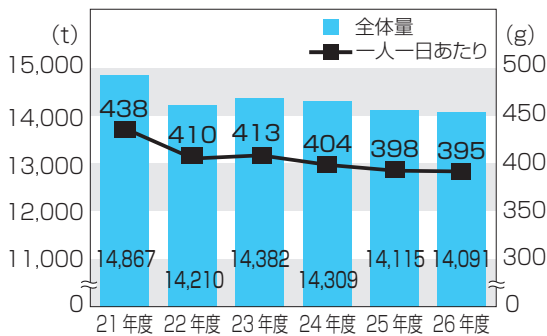
区内には、福祉施設、地区センターや公園などの公共の場所8箇所に「まちかど花壇」があり、四季折々に歩く人の目を楽しませてくれます。これらの花壇は、近隣にお住まいの「まちかど緑のボランティア」の皆さんが日々の水やりや植替えを行っています。お近くをお通りの際はぜひ足を止めてみてください。

【花壇設置箇所】

野毛山荘、宮崎地域ケアプラザ、西スポーツセンター、西地区センター、境之谷こどもログハウス、浜松町公園、高島中央公園、資源循環局西事務所



家庭ごみ排出量



西区の G30のその先へ ヨコハマ3R夢プラン

横浜市では、平成23年から始まった「ヨコハマ3R夢プラン」で、市民・事業者の皆さまと協働し、分別・リサイクルはもちろんのこと、「リデュース（発生抑制）」と「リユース（再使用）」の取組を進め、ごみを減らすための3R活動を推進し、ごみと資源の総排出量と温室効果ガスの削減を目指しています。

これに基づき、西区では地元の皆さまとともにごみの分別の徹底を図るとともに、ごみの減量化として、生ごみの水切りや手つかず食品の減量をお願いしています。

毎日少しの心がけが、地球に優しい暮らしになります。皆さまのご協力をお願いいたします！

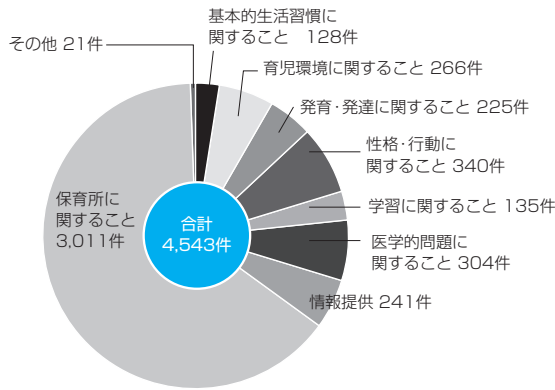
生ごみの水切りに
ご協力をお願いします!





● 待機児童数は平成25年度から0となりました。

こども家庭支援相談状況 [平成26年度]



資料：西区こども家庭支援課

区内母子健康手帳交付数及び乳幼児健診受診状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
母子健康手帳交付数	1,177	1,171	1,143	
4か月児	受診者数/対象者数	869/920	821/867	879/923
	受診率(%)	94.5	94.7	95.2
1歳6か月児	受診者数/対象者数	795/831	796/849	836/877
	受診率(%)	95.7	93.8	95.3
3歳児	受診者数/対象者数	744/796	765/795	761/854
	受診率(%)	93.7	96.2	89.1

資料：西区こども家庭支援課

西区の児童福祉

	保育所入所者	児童手当(※)	児童扶養手当	特別児童扶養手当
平成24年度	766人	6,857世帯	484世帯	99世帯
平成25年度	771人	6,966世帯	516世帯	102世帯
平成26年度	986人	7,106世帯	534世帯	112世帯

※平成24年度までの名称は子ども手当

資料：西区こども家庭支援課

地域の子育て支援

	子育て支援者相談		赤ちゃん教室	
	参加者数(人)	開催回数	参加者数(人)	開催回数
平成24年度	7,560	287	3,526	90
平成25年度	7,835	292	3,614	90
平成26年度	7,985	292	3,917	90

資料：西区こども家庭支援課

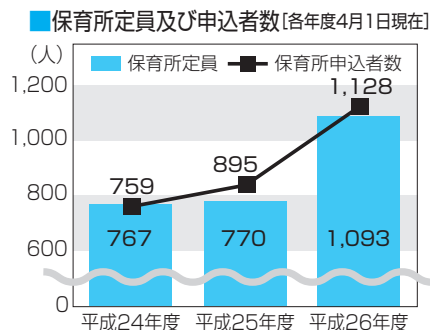
保育所での地域の子育て支援

	育児相談(件)	交流保育(回)	育児講座(回)	施設開放(回)
平成24年度	996	67	17	616
平成25年度	1,437	69	23	378
平成26年度	1,063	72	22	365

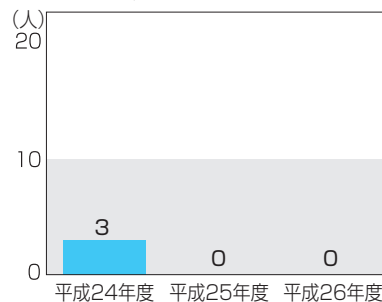
※育児支援センター園の市立南浅間保育園と子育てひろば私立常設園のあそびの杜保育園での実績です。

資料：西区こども家庭支援課

認可保育所の入所状況



待機児童数 [各年度4月1日現在]



資料：西区こども家庭支援課

西区の第1子率

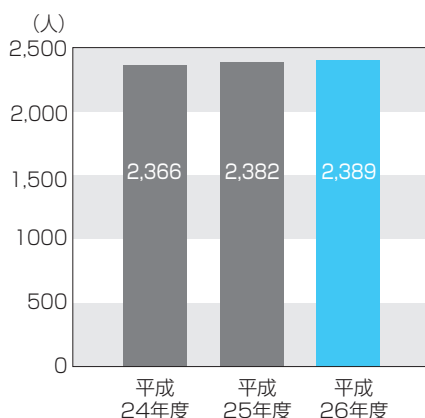
	西区			横浜市
	第1子率	出生児総数	第1子	第1子率
平成24年	59.8%	896	536	51.1%
平成25年	61.5%	871	536	51.2%
平成26年	57.7%	896	517	51.4%

資料：西区こども家庭支援課

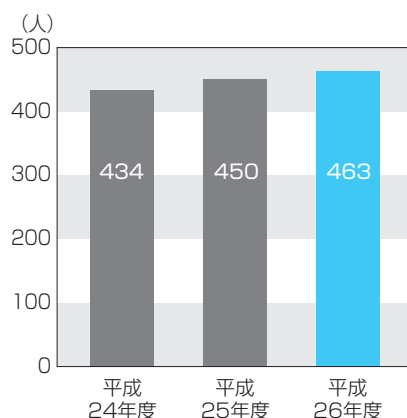


各種障害者手帳所持者数 [各年度末現在]

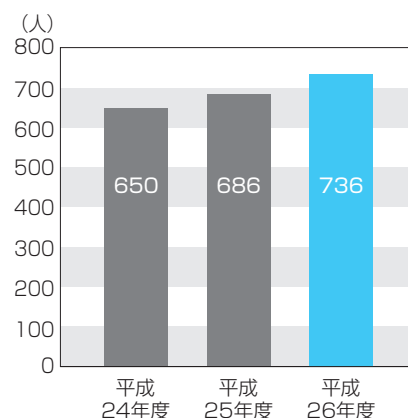
①身体障害者手帳所持者数



②愛の手帳所持者数



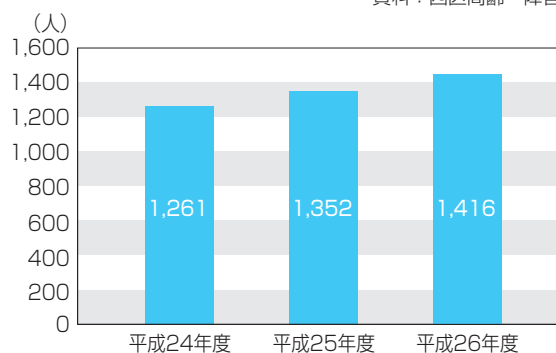
③精神障害者保健福祉手帳所持者数



資料：西区高齢・障害支援課

自立支援医療(精神疾患通院)受給者数

● うつ病など心の病で通院する人は、毎年増加しています。自立支援医療を受給せず通院する人もいるため、実際の患者数はこれより多い状況です。



資料：西区高齢・障害支援課

障害者支援施設 [平成26年度]

● 西区の障害者支援施設の設置状況は下記のとおりです。

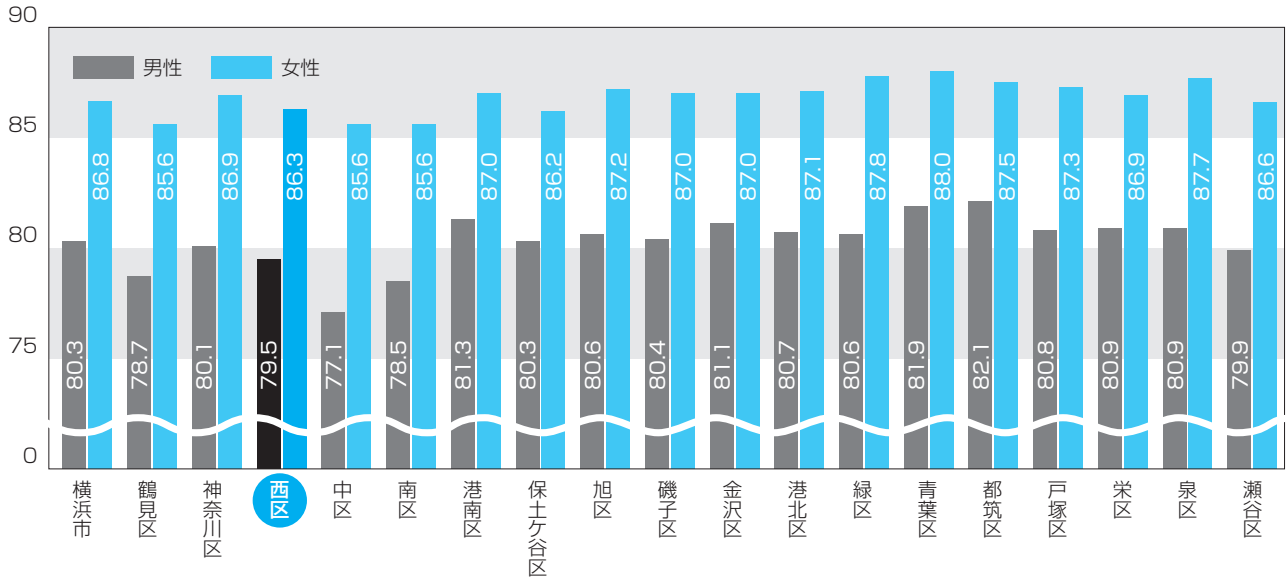
名称	説明	数
障害者地域活動ホーム	在宅で生活する障害児・者及びそのご家族等の地域生活を支援するための拠点施設です。日中活動事業や地域交流事業、余暇活動支援等を行っています。	2か所
精神障害者生活支援センター	精神障害者の社会復帰、自立、社会参加を促進するための施設です。日常生活に関する相談や情報提供、食事サービス等を行っています。	1か所
中途障害者地域活動センター	脳血管疾患等の後遺症による中途障害者が、生活訓練、創作活動及び地域との交流をとおりて自立した生活を送ることができるよう支援するための施設です。	1か所
作業所・就労支援施設等	障害のある方が通所してお菓子や製品などをつくる「作業所」や、作業を通じて働くために必要な体力やコミュニケーション力等を身に着ける「就労支援施設」などがあります。	17か所

資料：西区高齢・障害支援課

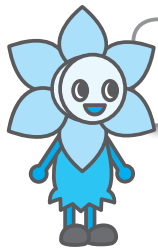


横浜市区別平均寿命 [平成22年]

● 西区の平均寿命は、18区中男性が15位、女性が14位です。



基礎資料：人口動態統計(確定数)による日本における日本人の死亡数(平成22年)、出生数(平成21年~22年)、平成22年国勢調査による日本人人口(確定数)
作成機関：厚生労働省 大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課



西区の要介護認定者の
状況をみてみよう。

西区要介護認定者の状況

	要支援認定		要介護認定					西区合計	市合計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
平成22年度	391	443	565	664	460	482	397	3,402	118,408
平成23年度	412	482	559	684	500	492	417	3,546	125,467
平成24年度	364	566	567	724	506	491	427	3,645	134,130
平成25年度	332	538	599	785	521	513	397	3,685	140,788
平成26年度	416	544	579	818	523	522	400	3,802	146,603

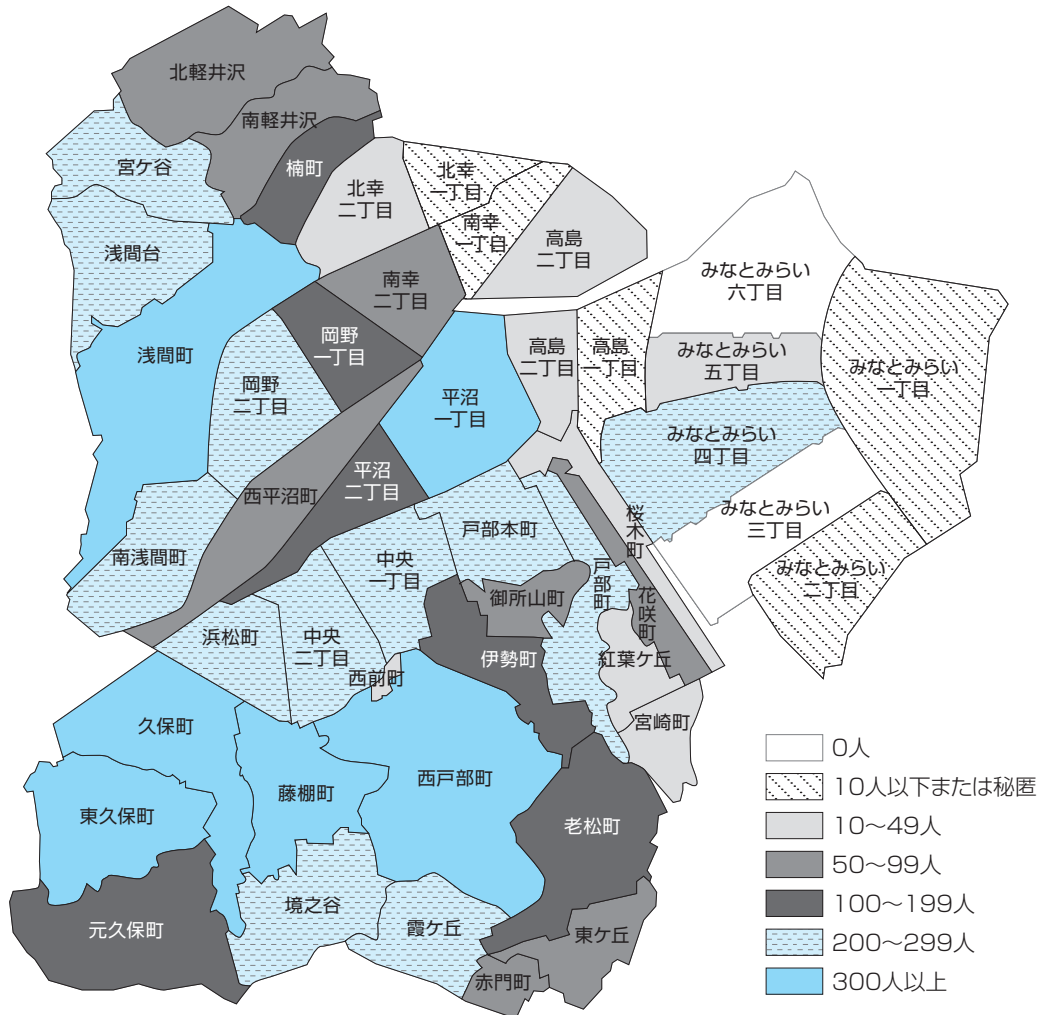
資料：西区高齢・障害支援課



ひとり暮らし高齢者(65歳以上) [平成27年9月30日]



- 人口が減少傾向の南部方面でひとり暮らし高齢者が増加しています。
- 浅間町を中心とした北部方面でも増加しています。



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯人員別世帯数」

※家族と同居している場合や、老人ホーム等に入居している場合でも住民基本台帳に単身世帯として登録している高齢者をカウントしています。

ふれあい会 ~ひとり暮らし高齢者等の地域とのつながりづくり~

地域の皆さんが、ひとり暮らし高齢者等の方々を日常生活の中でさりげなく見守り、訪問するような、そんなご近所同士の支え合いを行っているのが「ふれあい会」です。

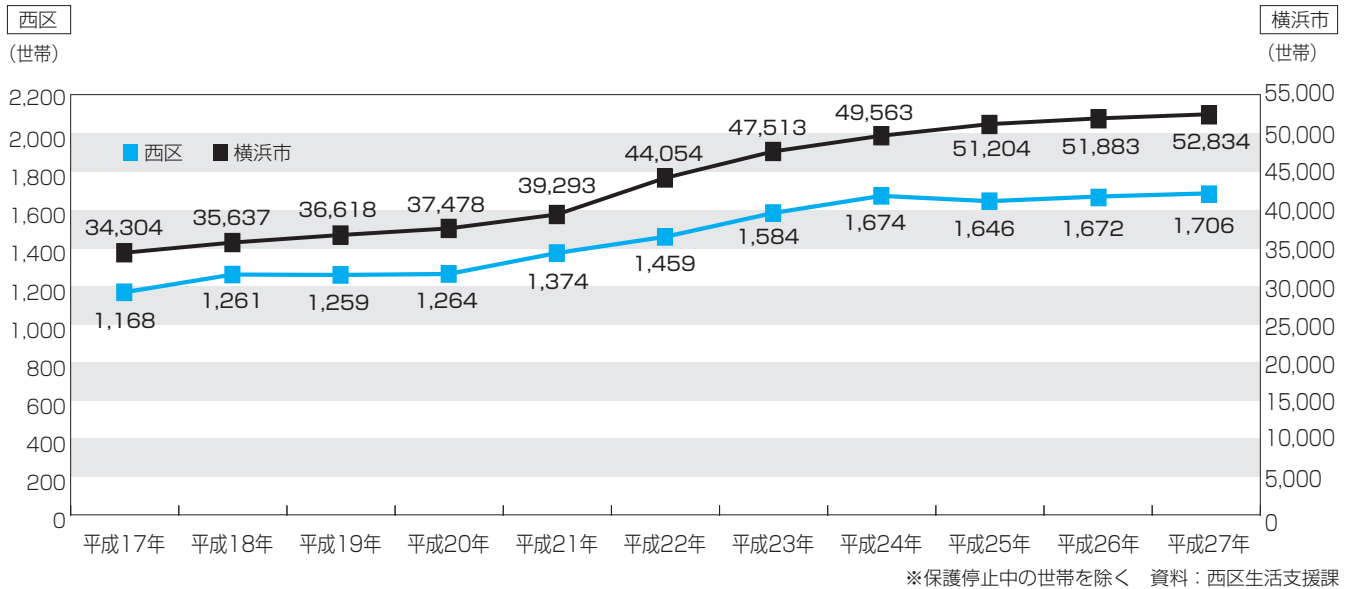
見守りなどの活動の中で得られる、ちょっとした体調や様子の変化への「気づき」が、地域包括支援センターや民生委員等との連携により、公的な支援につながることもあります。また、ふれあい会の方々の積極的な活動により、ひとり暮らしの高齢者が地域とつながるきっかけになることもあります。

西区では、自治会町内会エリアで組織され、53団体(平成27年末時点)のふれあい会が活動しています。区役所は、ふれあい会をはじめとする地域の支え合いの活動をこれからも応援します。



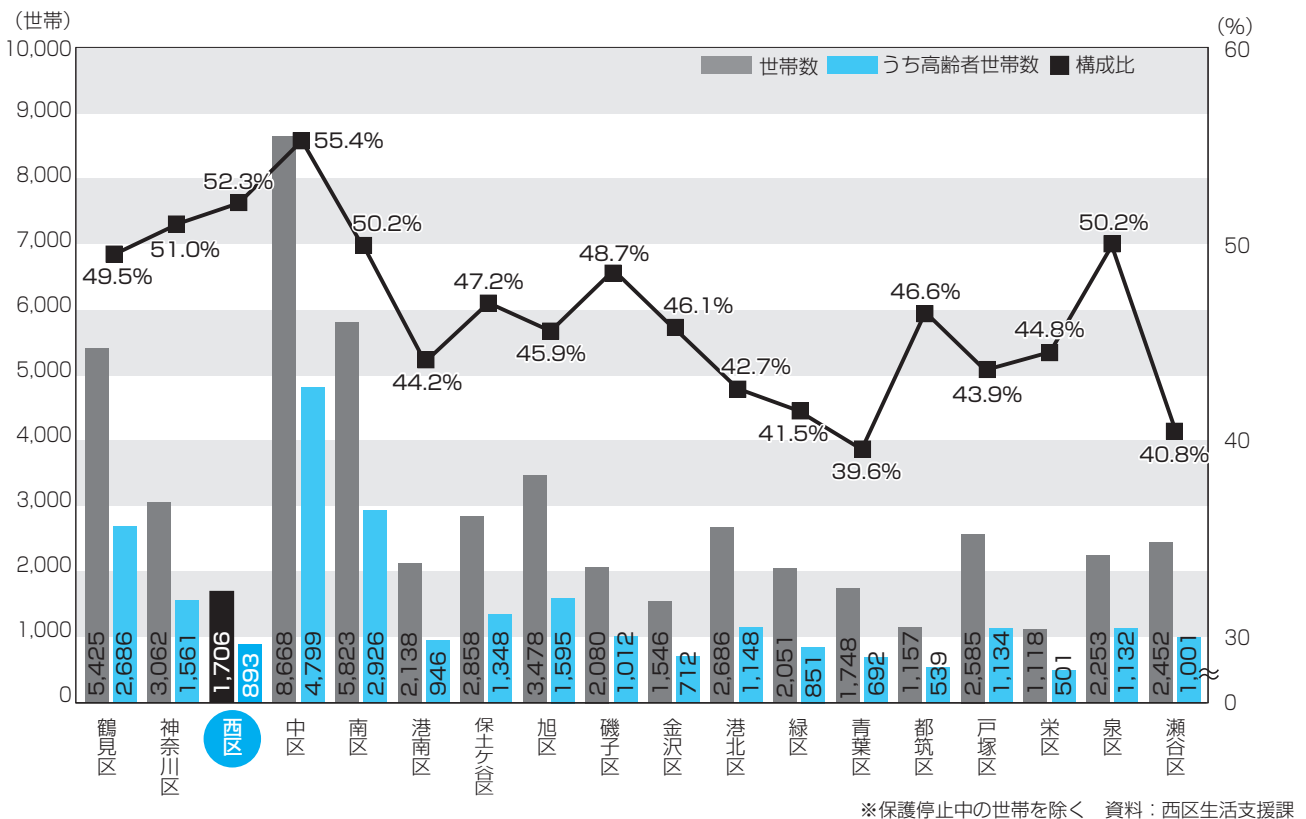
生活保護世帯数の推移 [各年3月末現在]

● 西区の生活保護世帯数は、10年前と比べて約1.5倍に増えています。



生活保護世帯のうち高齢者世帯 [平成27年3月末現在]

● 生活保護世帯のうち高齢者世帯の割合が18区中で2番目に高くなっています。





西区食品衛生関係営業施設数

- 面積（1km²）あたりの食品衛生関係営業施設数を比較してみると、西区は市内トップで、第2位の中区の約1.5倍です。

	総数	飲食店	喫茶店営業	販売業	製造業	報告営業
平成24年度	5,577	2,203	434	676	193	2,071
平成25年度	5,988	2,252	407	680	195	2,454
平成26年度	6,053	2,206	406	670	189	2,582

※報告営業とは許可を要しない営業をいう。 ※表中の数字は営業許可件数及び報告届出数 資料：西区生活衛生課

西区環境衛生関係営業施設数

- 面積（1km²）あたりの環境衛生関係営業施設数を比較してみると、西区は市内トップで、第2位の中区の約1.5倍です。

	総計	旅館業	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング	プール
平成24年度	470	25	23	26	73	241	73	9
平成25年度	485	24	22	26	71	263	70	9
平成26年度	506	23	23	28	70	282	71	9

※公衆浴場のうち、いわゆる銭湯は6施設です。 資料：西区生活衛生課



- 平成26年度は、前年度に比べ、出生、入籍、転籍が増加しています。
また、西区国別外国人登録者数を見ると、全体の40%強を中国籍の方が占めています。

西区戸籍の届出状況

- 本籍人口が住民登録人口を上回っています。

戸籍事務	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
本籍数	45,082	45,342	45,618	
本籍人口	102,800	103,329	104,027	
届出件数	6,578	6,606	6,580	
内 訳	出生	1,458	1,484	1,501
	養子縁組	99	98	93
	養子離縁	22	39	29
	婚姻	1,678	1,746	1,696
	離婚	374	384	375
	死亡	1,540	1,543	1,529
	入籍	190	197	208
	転籍	753	661	669
	その他	464	454	480
	戸籍関係証明	60,983	61,912	51,719
行政証明	1,977	1,823	1,018	

※本籍数、本籍人口は年度末現在
資料：西区戸籍課

西区住民登録の届出状況

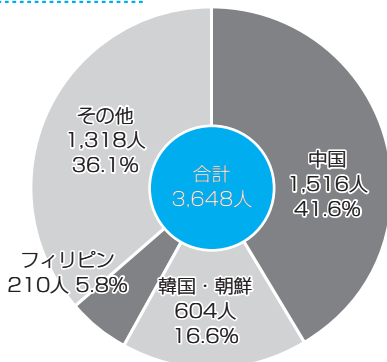
- 西区民の約27人に1人は、外国籍の方です。

登録事務	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
住民登録世帯数	52,819	53,279	53,607	
住民登録人口	96,735	97,300	97,660	
届出件数	15,115	15,820	15,138	
内 訳	転入	6,779	6,531	6,429
	転出	5,726	5,553	6,237
	転居	1,514	1,499	1,394
	その他	1,096	1,257	1,078
印鑑登録者数	58,104	58,252	57,974	
印鑑証明	97,992	98,925	94,169	
住民票写し等	157,334	164,941	14,583	
外国人登録者数	3,485	3,568	3,648	

※住民登録世帯数、住民登録人口は年度末現在
資料：西区戸籍課

西区国別外国人登録者数

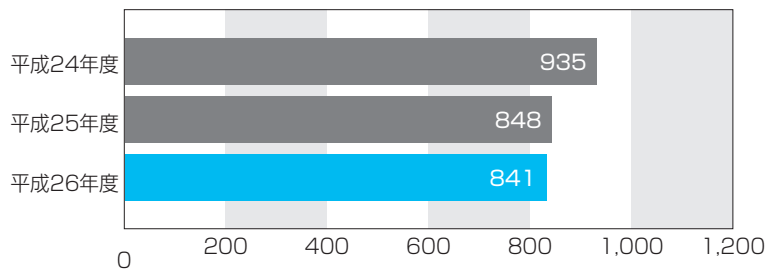
- 上位3国は10年以上変化していません。



平成27年3月末日時点 資料：西区戸籍課

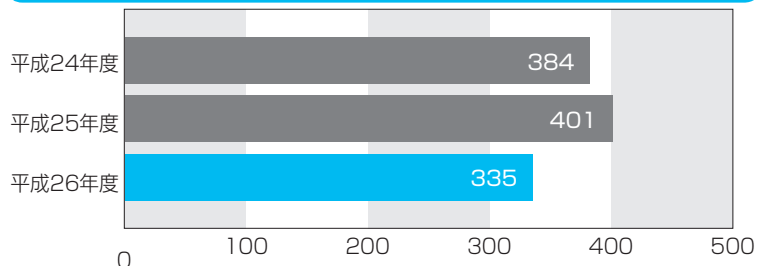
西区住民基本台帳カード発行件数

- 本人確認資料としての需要があります。



資料：西区戸籍課

西区電子証明書発行件数



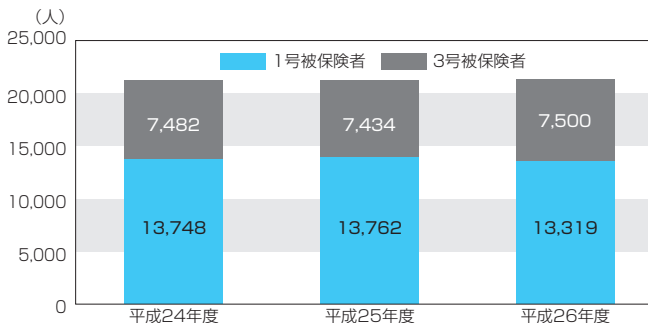
資料：西区戸籍課

保険年金

西区の国民年金や国民健康保険について、みてみよう。



区内国民年金被保険者数の推移 [各年度末現在]

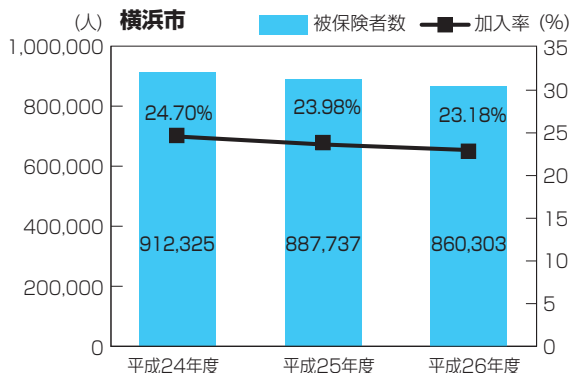
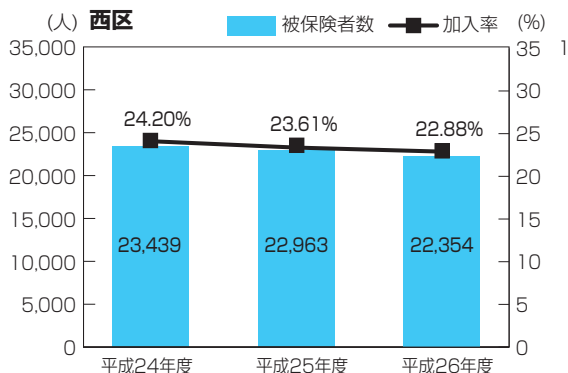


● 被保険者数は、ほぼ横ばいです。

※ 1号被保険者：20歳～60歳未満の自営業・学生・無職の人等
 ※ 3号被保険者：厚生年金や共済年金の加入者に扶養されている20歳～60歳未満の配偶者
 資料：西区保険年金課

国民健康保険被保険者数及び加入率の推移 [各年度末現在]

● 被保険者数及び加入率は、横浜市、西区ともやや減少しています。



資料：西区保険年金課

介護保険被保険者数

● 被保険者数は、西区・横浜市ともに増加しています。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
西区	18,727	19,227	19,607
横浜市	793,485	824,568	853,198

※ 各年度末現在(数字は1号被保険者(65歳以上)の数)
 資料：西区保険年金課

後期高齢者医療保険被保険者数

● 被保険者数は、西区・横浜市ともに増加しています。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
西区	9,046	9,058	9,180
横浜市	353,143	365,415	379,294

資料：西区保険年金課

小児医療費助成事業

1歳児～小学1年生 小児医療証交付枚数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
西区	3,610	3,604	3,713
横浜市	170,565	170,812	170,155

● 交付対象者数は西区では増加、横浜市はほぼ横ばいです。

※平成23年については1～6歳児の交付枚数
 ※平成24年10月から医療証交付対象者が小学校1年生まで拡大
 ※0歳児は保護者の所得制限なし
 資料：西区保険年金課

市税

西区の市税状況を
みてみよう。



- 市税の中心は市民税と固定資産税です。西区の平成26年度の市税収入は769億円です。市税収入の1割を占め、18区で2番目です。

西区の市税収入状況



		平成25年度		平成26年度	
		納税額	割合	納税額	割合
市民税	個人分	27,915	37.30%	28,663	37.26%
	法人分	17,551	23.45%	18,066	23.49%
	小計	45,466	60.74%	46,729	60.75%
固定資産税	土地家屋分	16,616	22.20%	16,946	22.03%
	償却資産分	6,289	8.40%	6,499	8.45%
	小計	22,905	30.60%	23,445	30.48%
その他		6,478	8.65%	6,745	8.77%
合計		74,849	100.00%	76,920	100.00%

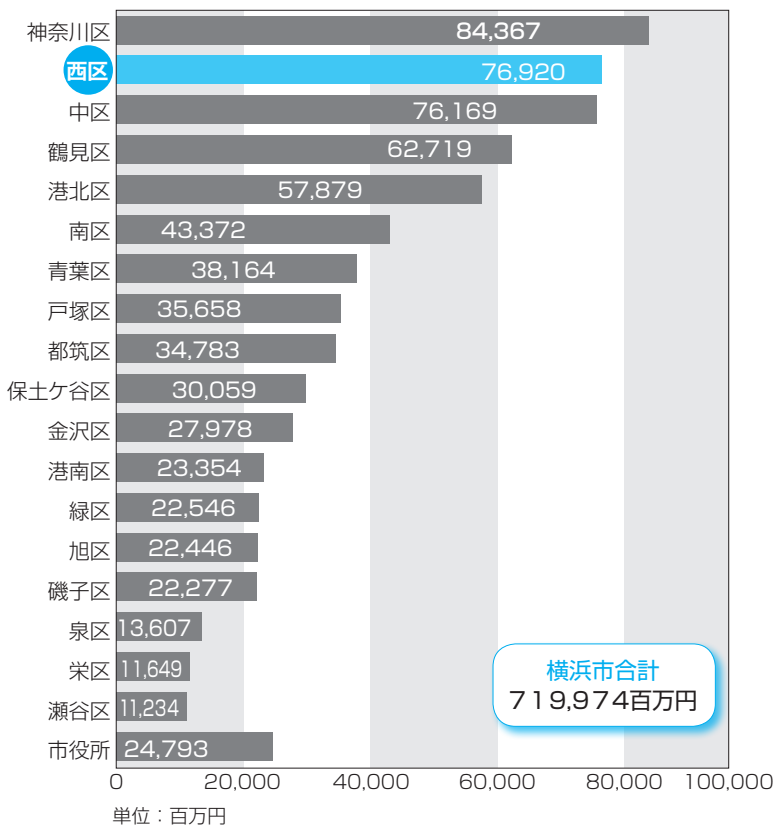
単位：百万円

※項目ごとに四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

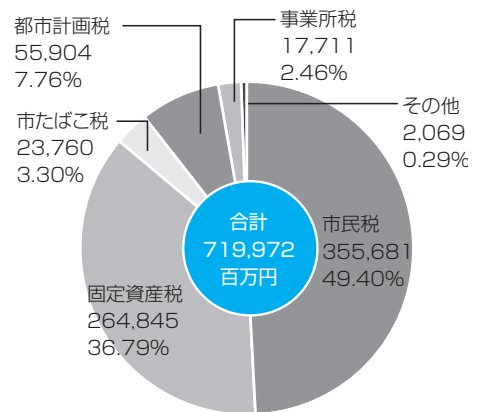
区別市税収入状況 [平成26年度決算]



- 市税収入額上位5区で、横浜市全体の約5割を占めます。



市税収入状況 [平成26年度決算]



※項目ごとに四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。
資料(全表)：西区税務課



特別相談の案内

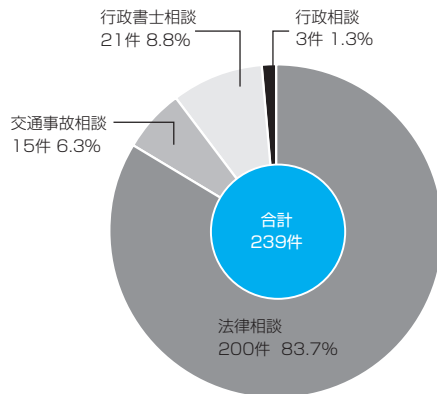


	法律相談 ★当日予約制	交通事故相談	行政書士相談	行政相談
実施日	第1, 2, 3木曜日	第1火曜日	第4木曜日	第4金曜日
相談時間	13:00~16:00	9:00~12:00 13:00~16:00	13:00~16:00	13:00~16:00
相談員	弁護士	交通事故相談員	行政書士	行政相談員

特別相談件数 [平成26年度]



- 法律相談では、不動産関係や相続関係の相談が多くなっています。



要望等の件数と構成比 [平成26年度]



- 交通・道路に関する要望が21.2%でトップです。

順位	内容	件数	割合
1位	交通・道路	73	21.2%
2位	市民利用施設	45	13.1%
3位	保健・衛生・医療	31	9.0%
4位	ごみ・リサイクル	26	7.6%
5位	職員	24	7.0%
⋮			
	合計	344	100.0%

市政・区政をはじめとする身近な問題に関する相談のほか、各種専門相談員による特別相談を行っています。法律相談は、当日予約制となっていますので、お電話または窓口でお申し込みください。交通事故相談・行政相談・行政書士相談は予約不要です。なお、相談料はすべて無料です。

また、架空請求など消費生活に関する相談は、横浜市消費生活総合センターにお問い合わせください。

●消費生活相談の予約・問合せ

TEL : 045 (845) 6666 横浜市消費生活総合センター

●その他の相談の予約・問合せ

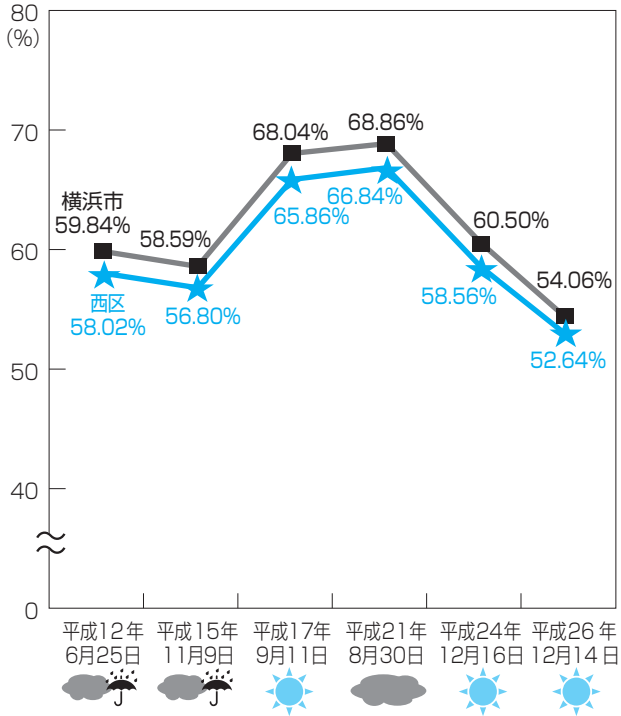
TEL : 045 (320) 8321 西区役所広報相談係



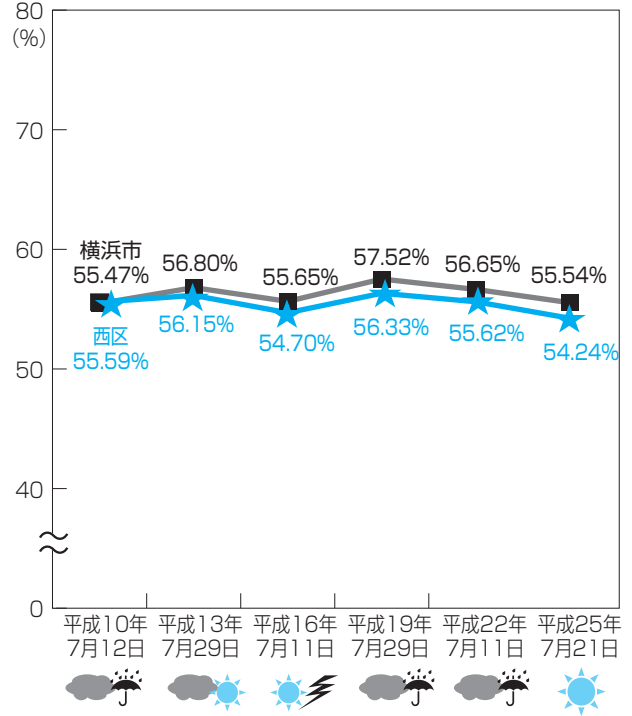
● 選挙の種類にかかわらず、西区の投票率は横浜市全体の投票率を若干下回る傾向にあります。

各選挙別投票率

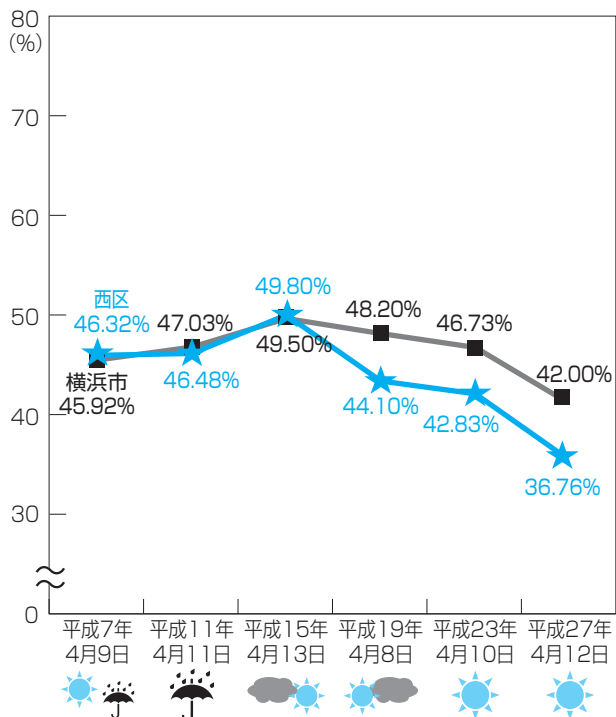
衆議院議員総選挙



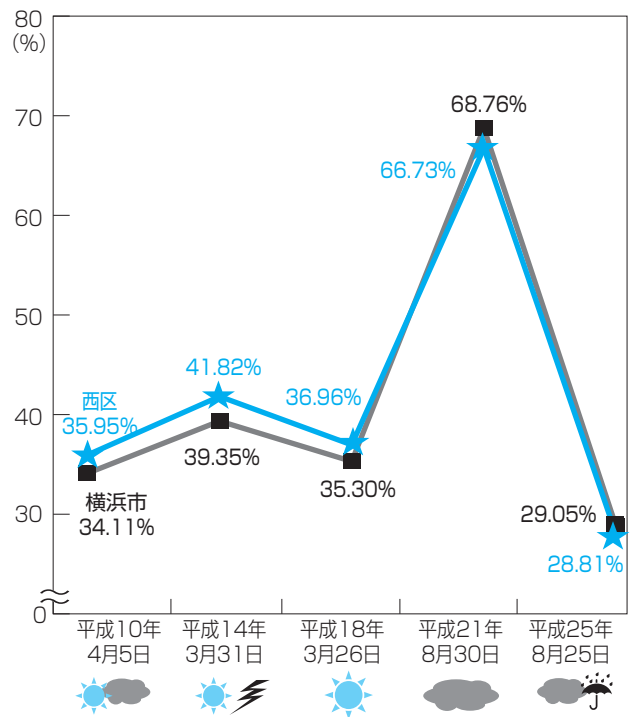
参議院議員通常選挙



統一地方選挙



市長選挙





この冊子のデータは、様々な統計調査などによって得られたものです。

統計は、国や地方公共団体が行政をおこなうための大切な資料として活用されています。

また、広く民間にも利用され、大きな影響を与えています。

たとえば

この地域にあった商品を考えたい

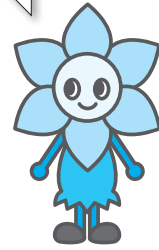
人の往来の多いこの辺にお店を作ろう

西区の人口って増えているのね

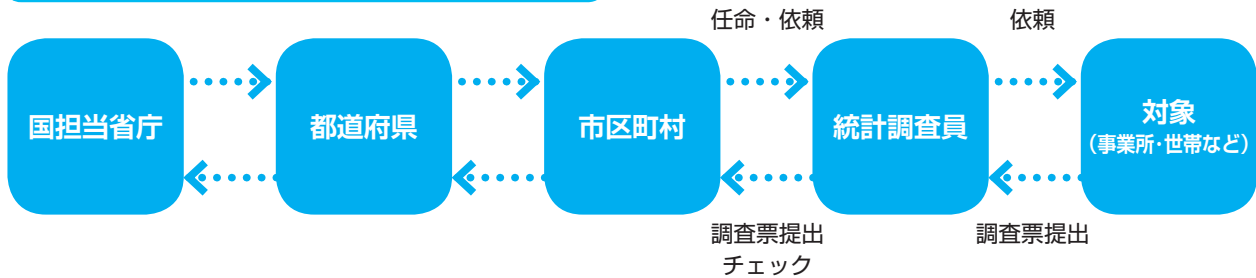
などなど



平成27年の国勢調査のデータは、現在集計中です。平成28年度から順次発表される予定です。



主な統計調査の流れ



主な基幹統計調査等

調査名	次回期日	周期	所管省庁
学校基本調査	平成28年5月1日	毎年	文部科学省
経済センサス活動調査	平成28年6月1日	5年	総務省、経済産業省
工業統計調査	平成29年6月1日	毎年(※)	経済産業省
就業構造基本調査	平成29年10月1日	5年	総務省
商業統計調査	平成30年6月1日	5年	経済産業省
住宅・土地統計調査	平成30年10月1日	5年	総務省
漁業センサス	平成30年11月1日	5年	農林水産省
経済センサス基礎調査	平成31年7月1日	5年	総務省
全国消費実態調査	平成31年9月～11月	5年	総務省
農林業センサス	平成32年2月1日	5年	農林水産省
国勢調査	平成32年10月1日	5年	総務省

※経済センサス活動調査を実施する年度は経済センサスに統合

町丁別・年齢別人口



町名	総数	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳
西区合計	97,884	4,048	3,552	3,258	3,116	4,866
赤門町	426	10	16	13	12	14
東ヶ丘	1,288	51	56	43	58	60
中央一丁目	3,720	176	97	84	88	213
中央二丁目	3,941	156	175	140	128	249
藤棚町	2,873	78	80	87	86	160
御所山町	831	26	29	16	18	45
浜松町	2,153	69	57	56	70	127
花咲町	1,419	42	38	42	31	79
西平沼町	2,270	105	126	138	67	94
平沼一丁目	5,858	209	119	115	129	324
平沼二丁目	2,131	99	74	66	68	101
伊勢町	1,672	63	56	54	58	54
北軽井沢	2,920	226	206	195	126	110
南軽井沢	1,064	41	31	55	40	46
霞ヶ丘	1,886	48	55	46	67	95
久保町	4,087	129	115	108	124	224
東久保町	3,871	212	186	122	148	198
元久保町	1,015	29	28	36	45	56
楠町	2,616	76	87	104	101	135
みなとみらい一丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	5,559	296	269	180	104	152
みなとみらい五丁目	2,037	157	96	39	35	60
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	3,421	118	154	195	173	150
宮崎町	844	43	36	30	25	62
紅葉ヶ丘	1,042	135	55	30	25	16
西前町	133	6	3	1	4	8
西戸部町	7,353	237	285	297	308	455
老松町	1,463	48	45	51	49	64
岡野一丁目	1,294	36	34	26	32	51
岡野二丁目	2,349	93	69	110	91	90
北幸一丁目	X	X	X	X	X	X
北幸二丁目	419	21	13	10	22	28
南幸一丁目	X	X	X	X	X	X
南幸二丁目	479	9	8	7	6	15
境之谷	2,969	121	111	128	106	167
桜木町	1,231	35	31	16	10	79
浅間台	2,415	110	93	72	85	147
浅間町	7,817	308	274	267	260	429
南浅間町	2,568	85	63	53	73	127
高島一丁目	X	X	X	X	X	X
高島二丁目	1,322	72	73	36	36	48
戸部町	3,825	160	127	111	109	127
戸部本町	3,207	106	76	78	99	205

掲載データは、平成27年9月末日現在で住民基本台帳に記載されている人口です。
「×」の表示は、個人情報保護の観点から集計結果を公表していません。



町名	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
西区合計	7,186	8,316	8,649	9,659	8,502	6,634
赤門町	25	35	43	21	33	18
東ヶ丘	95	87	102	110	103	107
中央一丁目	359	453	417	412	348	211
中央二丁目	344	389	347	363	304	230
藤棚町	169	187	174	206	199	173
御所山町	60	57	55	52	57	45
浜松町	214	198	189	189	176	130
花咲町	155	165	129	162	152	117
西平沼町	109	114	181	394	264	177
平沼一丁目	615	705	604	589	549	418
平沼二丁目	196	249	230	242	211	153
伊勢町	118	149	164	149	133	86
北軽井沢	182	246	289	341	263	162
南軽井沢	61	91	67	100	84	75
霞ヶ丘	130	143	127	152	128	133
久保町	328	350	311	304	282	247
東久保町	207	281	338	369	258	210
元久保町	68	70	55	70	67	55
楠町	232	221	196	327	336	226
みなとみらい一丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	175	255	461	692	719	540
みなとみらい五丁目	113	210	307	259	235	192
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	159	171	234	338	328	266
宮崎町	64	57	79	80	80	66
紅葉ヶ丘	25	102	200	137	102	42
西前町	13	8	5	15	9	3
西戸部町	409	451	503	635	540	440
老松町	105	105	123	163	134	117
岡野一丁目	119	128	118	100	103	76
岡野二丁目	161	193	210	215	233	199
北幸一丁目	X	X	X	X	X	X
北幸二丁目	28	35	53	44	33	40
南幸一丁目	X	X	X	X	X	X
南幸二丁目	20	31	28	35	51	50
境之谷	184	221	195	216	181	193
桜木町	197	193	171	151	121	68
浅間台	205	185	188	228	156	126
浅間町	651	742	708	748	648	513
南浅間町	211	243	212	208	178	150
高島一丁目	X	X	X	X	X	X
高島二丁目	79	118	156	193	146	89
戸部町	272	341	371	338	322	281
戸部本町	326	329	296	294	221	201

町丁別・年齢別人口



町名	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳
西区合計	5,324	5,046	5,718	4,333	3,513	3,022
赤門町	28	35	39	23	14	22
東ヶ丘	84	70	90	62	48	31
中央一丁目	177	143	159	135	71	79
中央二丁目	226	177	195	164	131	103
藤棚町	168	209	235	196	178	129
御所山町	66	56	63	48	32	53
浜松町	114	105	126	76	102	86
花咲町	62	55	50	42	38	36
西平沼町	136	90	110	55	40	44
平沼一丁目	321	263	302	225	155	112
平沼二丁目	110	71	83	59	37	41
伊勢町	83	83	113	95	86	60
北軽井沢	131	113	107	61	53	46
南軽井沢	52	68	74	45	43	48
霞ヶ丘	123	132	134	97	99	78
久保町	247	221	289	262	202	163
東久保町	180	189	266	217	167	145
元久保町	59	71	83	60	59	60
楠町	152	132	113	59	48	42
みなとみらい一丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	396	353	357	232	174	133
みなとみらい五丁目	104	75	66	31	30	19
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	199	196	226	171	150	103
宮崎町	49	27	50	29	26	25
紅葉ヶ丘	43	36	33	20	15	17
西前町	8	15	6	4	8	8
西戸部町	401	481	493	426	331	312
老松町	72	72	105	59	44	47
岡野一丁目	66	77	89	75	69	49
岡野二丁目	115	138	133	86	77	68
北幸一丁目	X	X	X	X	X	X
北幸二丁目	24	19	19	6	10	7
南幸一丁目	X	X	X	X	X	X
南幸二丁目	50	31	33	30	37	21
境之谷	192	175	213	152	163	126
桜木町	58	28	26	20	11	8
浅間台	103	125	134	128	95	106
浅間町	366	357	407	340	262	256
南浅間町	135	165	218	136	107	94
高島一丁目	X	X	X	X	X	X
高島二丁目	57	61	48	49	27	22
戸部町	220	193	262	190	146	121
戸部本町	143	136	168	166	127	101



町名	85~89歳	90~94歳	95~99歳	100歳以上
西区合計	1,991	871	227	53
赤門町	16	5	4	0
東ヶ丘	20	9	0	2
中央一丁目	59	31	5	3
中央二丁目	82	31	5	2
藤棚町	86	50	20	3
御所山町	35	15	2	1
浜松町	48	13	8	0
花咲町	17	5	2	0
西平沼町	16	7	3	0
平沼一丁目	62	33	6	3
平沼二丁目	27	10	3	1
伊勢町	40	20	7	1
北軽井沢	47	14	2	0
南軽井沢	32	9	2	0
霞ヶ丘	62	31	5	1
久保町	119	49	12	1
東久保町	119	40	18	1
元久保町	27	12	3	2
楠町	15	11	1	2
みなとみらい一丁目	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	50	18	2	1
みなとみらい五丁目	7	0	1	1
みなとみらい六丁目	0	0	0	0
宮ヶ谷	62	19	9	0
宮崎町	8	7	1	0
紅葉ヶ丘	8	1	0	0
西前町	5	3	1	0
西戸部町	226	93	24	6
老松町	41	12	6	1
岡野一丁目	29	13	3	1
岡野二丁目	41	16	8	3
北幸一丁目	X	X	X	X
北幸二丁目	2	2	3	0
南幸一丁目	X	X	X	X
南幸二丁目	9	7	1	0
境之谷	85	30	10	0
桜木町	5	3	0	0
浅間台	67	49	7	6
浅間町	166	90	19	6
南浅間町	77	26	7	0
高島一丁目	X	X	X	X
高島二丁目	6	5	0	1
戸部町	85	37	10	2
戸部本町	81	45	7	2

